2027年3月期第2四半期　決算説明資料

2026年11月

株式会社NexTone

東証グロース　コード：7094

©NexTone Inc.All rights reserved.

目次

① エグゼクティブサマリー 3

② 2027年3月期第2四半期　決算概要 4

③ 中期業績計画（2027/3期～2029/3期） 24

④ APPENDIX 27

IRに関連する
Q&A一覧はこちら

©NexTone Inc.All rights reserved.

エグゼクティブサマリー

2027年3月期第2四半期　業績ハイライト

決算概要　P.4へ

- ✓ 前年同期比で売上高は＋10.6%、**営業利益は+80.9%**。2Q実績の最高を更新。
- ✓ 管理楽曲数及び取扱原盤数はともに増加し、成長基盤が着実に拡大。

取扱高

232.8
（億円）

前年同期比　**＋21.2%**

売上高

113.5
（億円）

前年同期比　**＋10.6%**

営業利益

10.6
（億円）

前年同期比　**+80.9%**

管理楽曲数

88.8
（万曲）

前年同期比　**＋13.0（万曲）**
前期比　**＋　6.5（万曲）**

取扱原盤数

173.5
（万原盤）

前年同期比　**＋13.7（万原盤）**
前期比　**＋　7.8（万原盤）**

©NexTone Inc.All rights reserved.

2027年3月期第2四半期 決算概要

©NexTone Inc.All rights reserved.

2027年3月期第2四半期 決算概要

✓ 各事業が堅調に推移したことにより売上高が拡大。コスト抑制や前期末に連結子会社の一部の事業を整理、譲渡したこと等により収益性が改善して、営業利益は前年同期比で大幅増益。

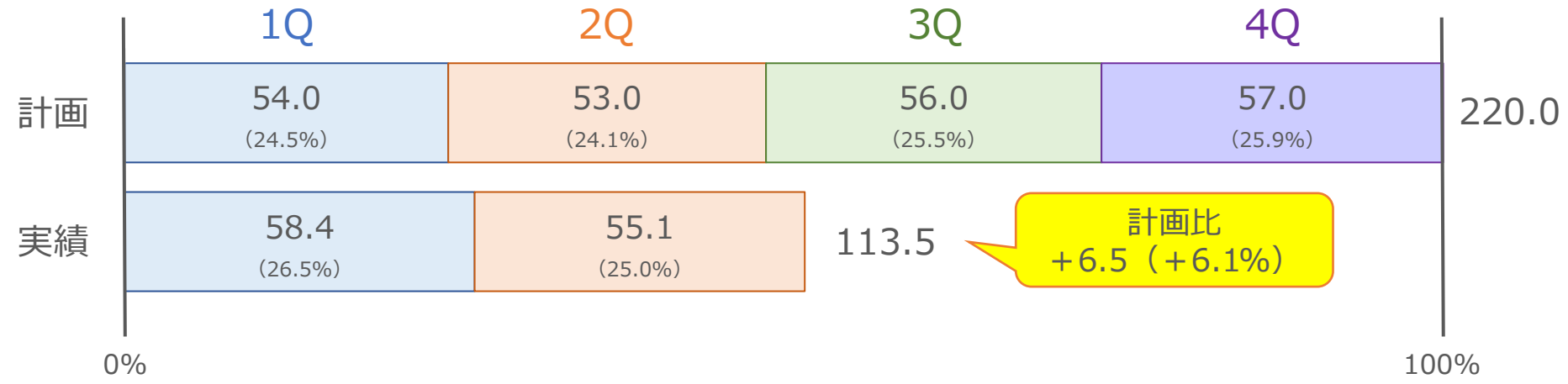
（億円）	2026/3期	**2027/3期**	前年同期比		2026/3期	2027/3期
	2Q	**2Q**	増減	増減率	通期	通期計画
売上高	102.6	**113.5**	+10.9	+10.6%	207.7	220.0
販管費	19.9	**20.4**	+0.5	+2.5%	40.1	42.0
営業利益	5.8	**10.6**	+4.8	+80.9%	13.0	16.0
経常利益	5.9	**10.9**	+5.0	+83.3%	13.3	16.0
親会社株主帰属当期純利益	3.7	**6.2**	+2.5	+66.7%	7.9	10.0
営業利益率	5.7%	**9.4%**	+3.7pt	−	6.3%	7.3%
管理楽曲数（万曲）	75.8	**88.8**	+13.0	+17.2%	82.3	97.0
取扱原盤数（万原盤）	159.8	**173.5**	+13.7	+8.6%	165.7	176.0

©NexTone Inc.All rights reserved.

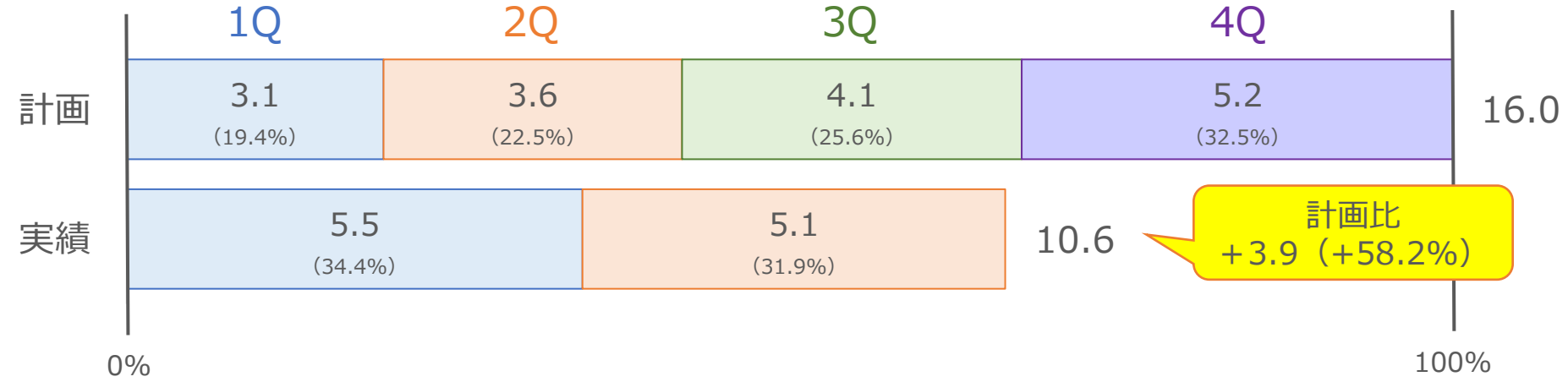
四半期毎業績推移（1）

✓ 売上高、営業利益ともに計画を上回って着地。下半期も着実な成長を見込む。

売上高（億円）



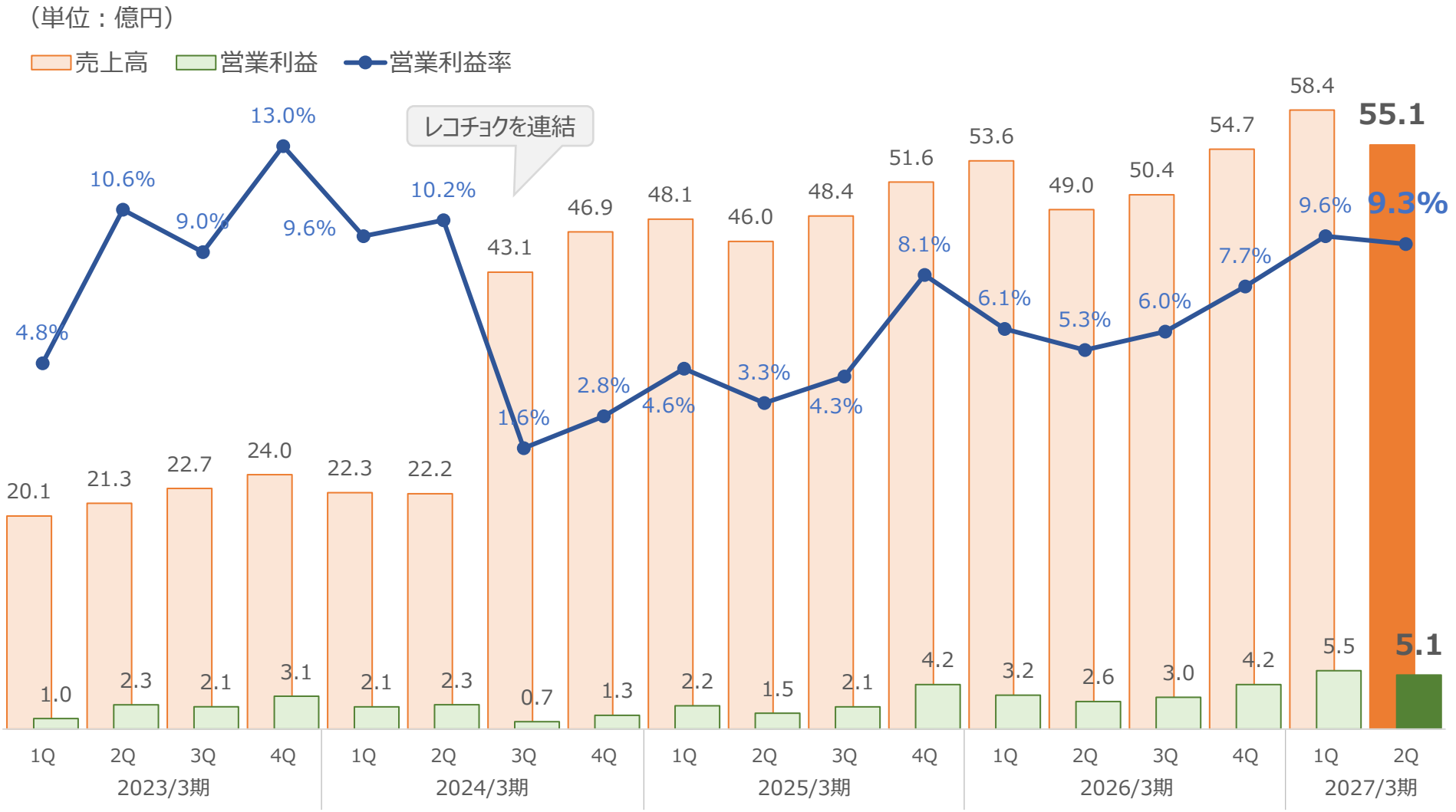
営業利益（億円）



©NexTone Inc.All rights reserved.

四半期毎業績推移（2）

- ✓ 四半期実績としては売上高、営業利益ともに過去2番目となり、増収増益基調を継続。
- ✓ 管理楽曲数や取扱原盤数の蓄積も進展し、中長期における継続的な成長軌道は一層堅固なものへ。



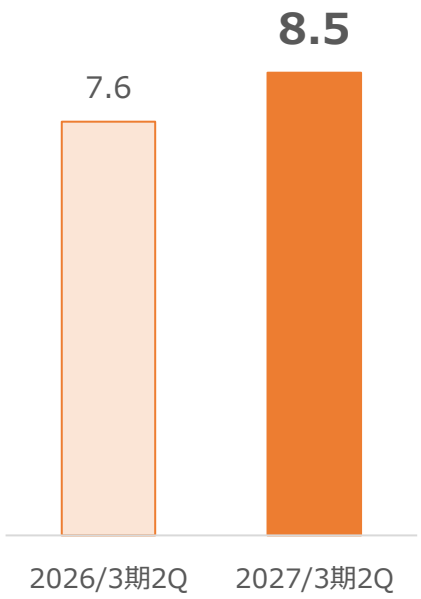
©NexTone Inc.All rights reserved.

セグメント別業績（1/4） ■著作権管理事業

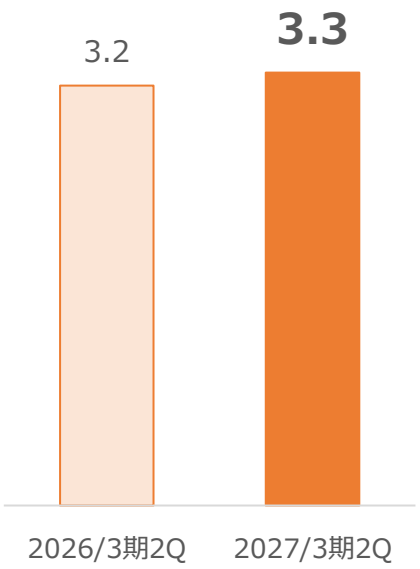
✓ 主力管理区分である「インタラクティブ配信」「録音権等」「放送等」の徴収額が順調に伸長した他、海外地域での使用料徴収額が大幅に増加し、前年同期比で増収増益。

（億円）	2026/3期	**2027/3期**	前年同期比		2026/3期	2027/3期
	2Q	**2Q**	増減	増減率	通期	通期計画
売上高	7.6	**8.5**	+0.9	+11.8%	16.0	17.0
営業利益	3.2	**3.3**	+0.1	+2.8%	7.0	7.0

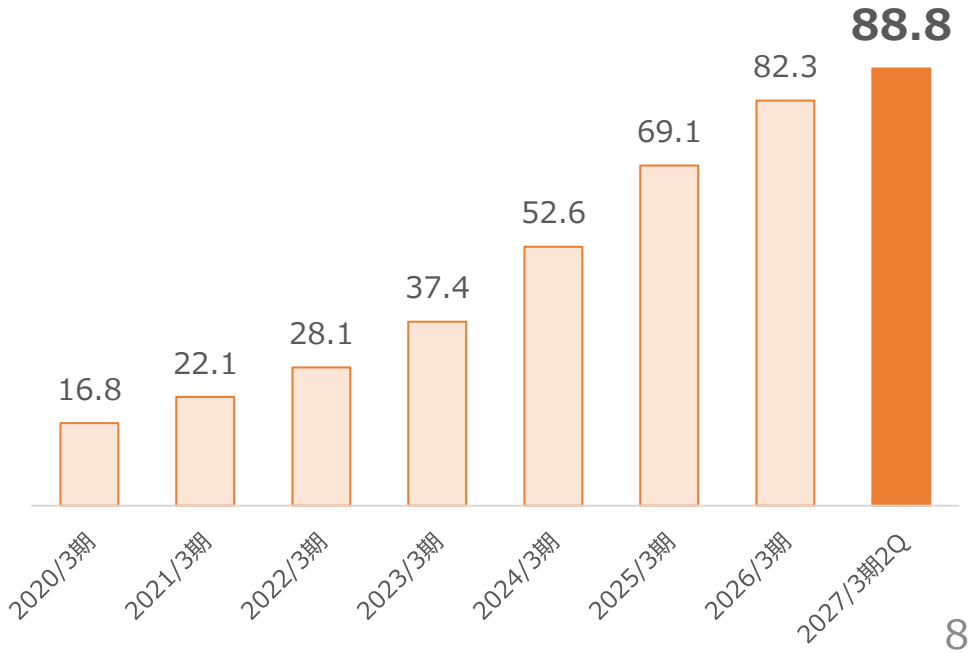
売上高（億円）



営業利益（億円）



著作権管理楽曲数（万曲）

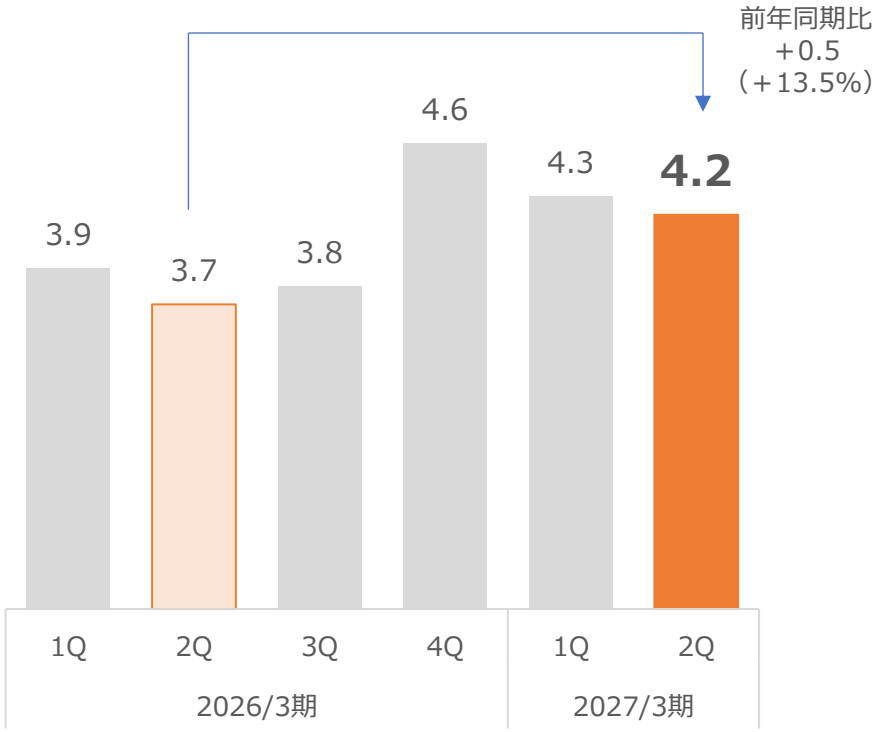


©NexTone Inc.All rights reserved.

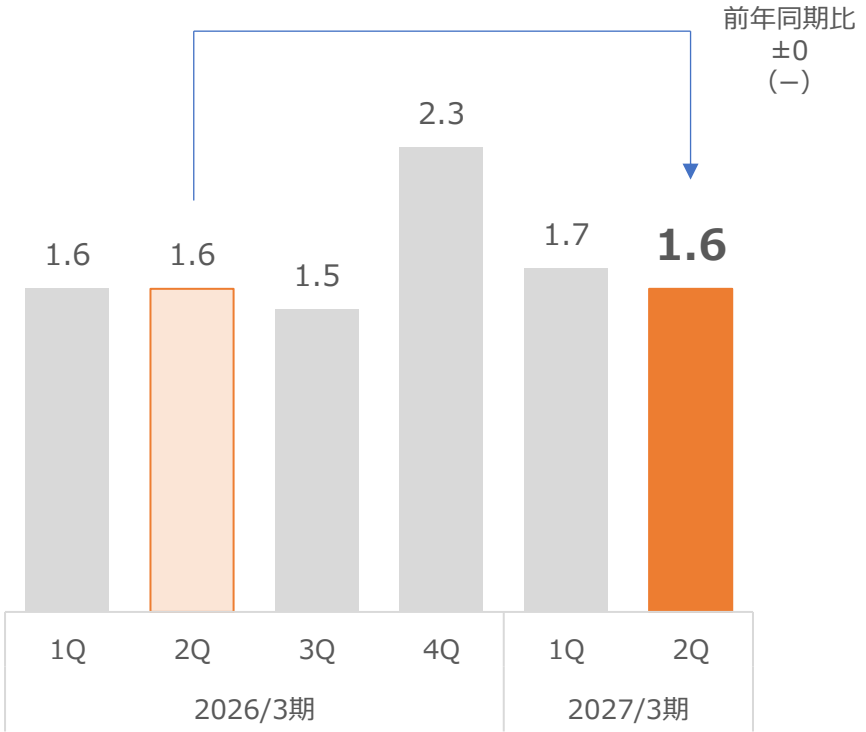
四半期業績推移 ■著作権管理事業

（億円）	2026/3期				2027/3期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	**2Q**
売上高	3.9	3.7	3.8	4.6	4.3	**4.2**
営業利益	1.6	1.6	1.5	2.3	1.7	**1.6**

売上高 四半期推移（億円）



営業利益 四半期推移（億円）

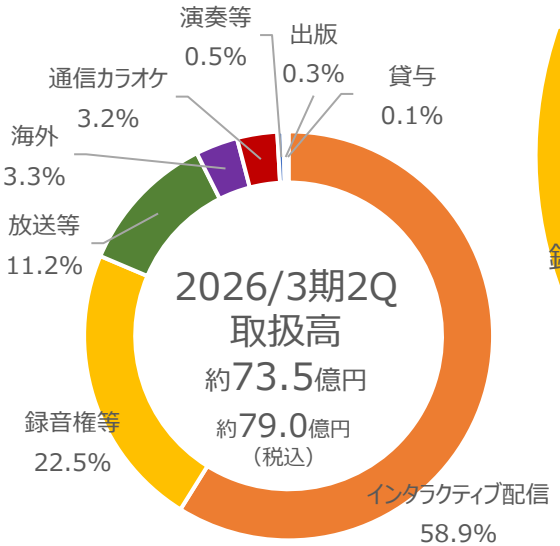


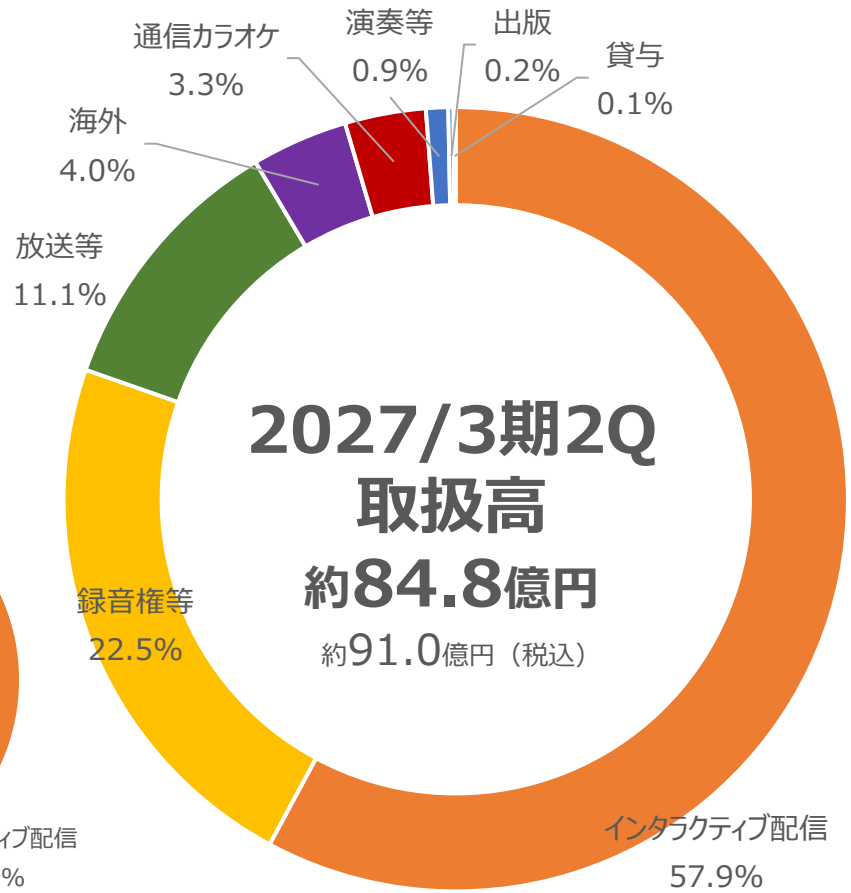
©NexTone Inc.All rights reserved.

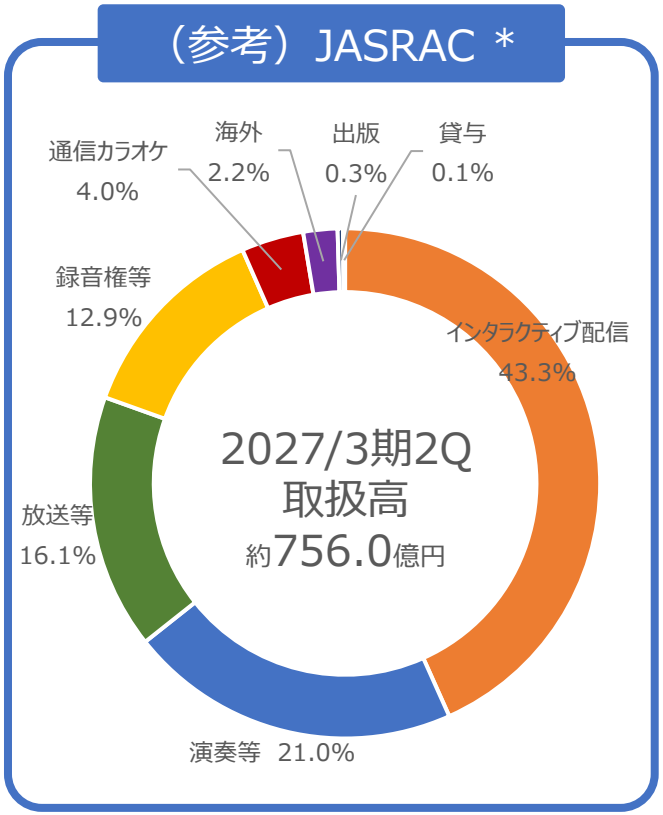
※ 毎期4Qに年に1度だけ使用料を徴収する区分があるため4Qの業績が増える傾向

取扱高内訳推移

- ✓ 著作権管理サービスにおける取扱高は84.8億円（前年同期比+15.4%）に増加。
- ✓ 注力区分である「海外」「演奏等」は着実に増加。







参考：一般社団法人日本音楽著作権協会サイト

国内の音楽著作権管理市場における当社シェア **約10.7%**（税込・徴収額ベース・当社算出）

©NexTone Inc.All rights reserved.

上半期の主な分配上位楽曲 （五十音順）



「怪獣」
サカナクション
©Victor Entertainment, Inc.



「革命道中」
アイナ・ジ・エンド
©2025 avex music publishing Inc.



「好きすぎて滅！」
M!LK
©2025 by SDR Inc.



「スパークル」
RADWIMPS
©2016 by voque ting co., ltd.



「手紙～拝啓　十五の君へ～」
アンジェラ・アキ
©2008 HOKULANIM



「倍倍FIGHT！」
CANDY TUNE
©2024 by TV ASAHI MUSIC CO., LTD.
& ASOBIMUSIC CO., LTD

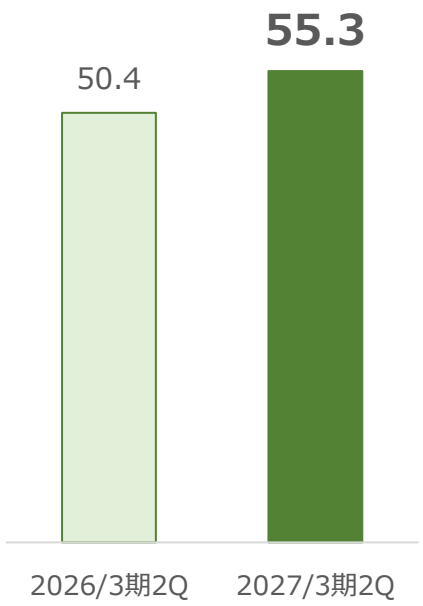
©NexTone Inc.All rights reserved.

セグメント別業績（2/4） ■DD（デジタルディストリビューション）事業

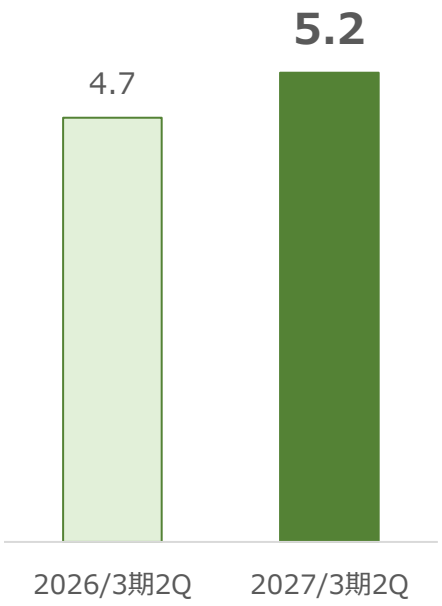
- ✓ ストリーミング音楽配信市場と動画配信サービス市場の伸長等により前年同期比で増収増益。
- ✓ 連結子会社のレコチョクが展開する「FLAGGLE」「Eggs Pass」は今期でサービス提供終了（予定）。
  当社のDDサービスに注力し、更なる収益性の向上を図る。

（億円）	2026/3期	**2027/3期**	前年同期比		2026/3期	2027/3期
	2Q	**2Q**	増減	増減率	通期	通期計画
売上高	50.4	**55.3**	+4.9	+9.7%	103.4	114.0
営業利益	4.7	**5.2**	+0.5	+10.2%	10.4	11.0

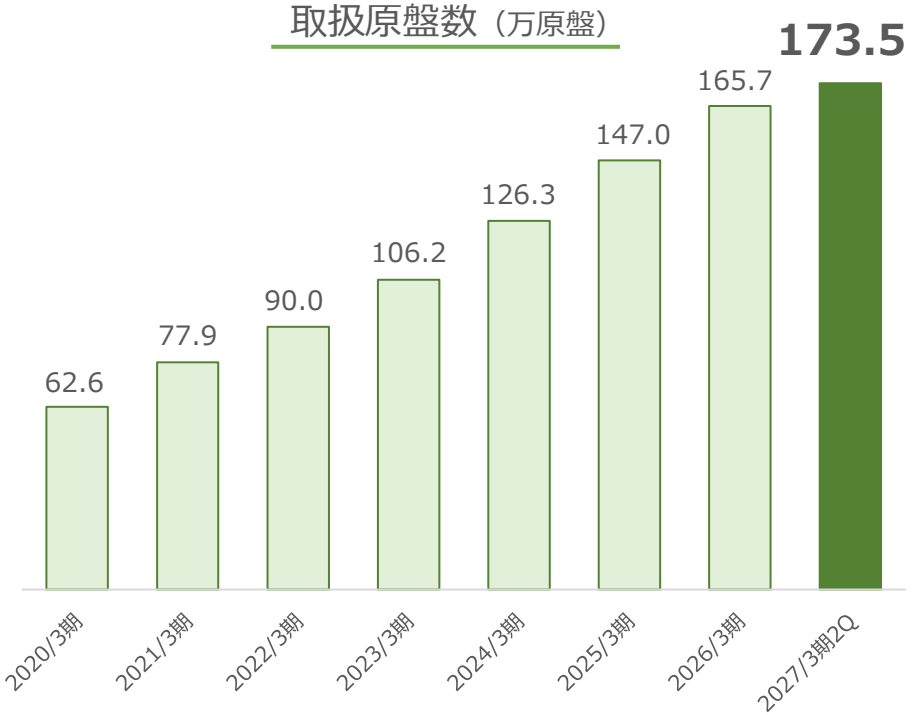
売上高（億円）



営業利益（億円）



取扱原盤数（万原盤）



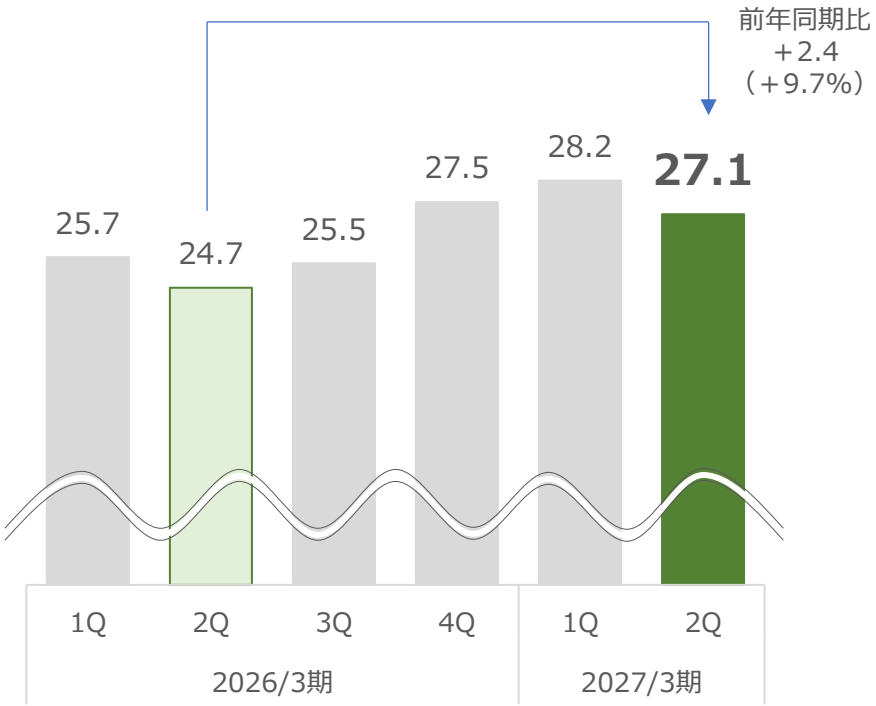
※ 2024年3月期よりレコチョクの取扱原盤数を合算しております

©NexTone Inc.All rights reserved.

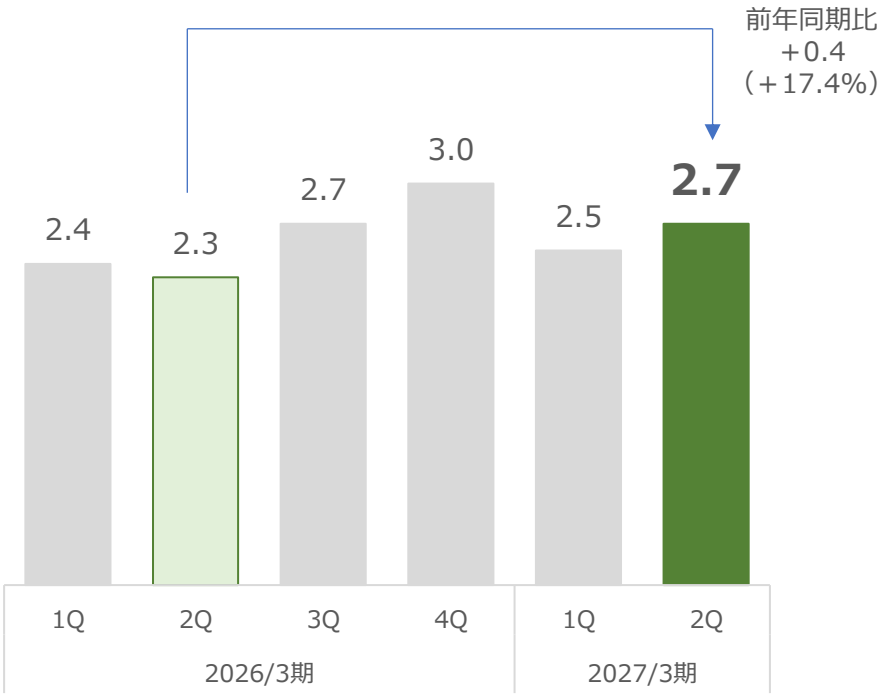
四半期業績推移 ■DD（デジタルディストリビューション）事業

（億円）	2026/3期				2027/3期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	**2Q**
売上高	25.7	24.7	25.5	27.5	28.2	**27.1**
営業利益	2.4	2.3	2.7	3.0	2.5	**2.7**

売上高 四半期推移（億円）



営業利益 四半期推移（億円）



©NexTone Inc.All rights reserved.

トピックス　■DD（デジタルディストリビューション）事業

- ✓ 世界中で大ヒットを記録している松原みきの楽曲を、当社ディストリビューションにて展開中。
- ✓ 代表曲である「真夜中のドア～stay with me」が、音楽ストリーミングサービス「Spotify」において、日本の楽曲としては10曲目となる累計再生回数5億回を突破。





世界的なシティポップブームを背景に海外施策を展開

DSP プレイリスト

主要配信プラットフォームのプレイリストへのピッチング・露出拡大

国内外PR

国内・海外メディア向けプレスリリース配信による認知創出

広告展開

主要配信プラットフォーム上でのターゲット広告による再生促進

2026年8月より、これまでストリーミングやダウンロードサービスで聴くことのできなかった未配信楽曲7曲を含む、全6タイトルのデジタル配信開始をサポート。

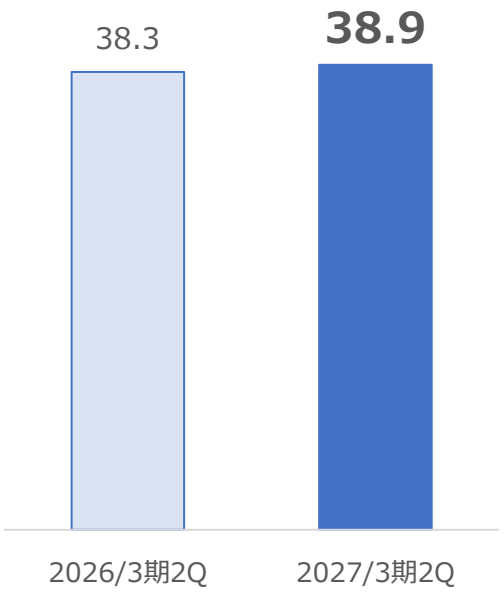
©NexTone Inc.All rights reserved.

セグメント別業績（3/4）　■音楽配信事業

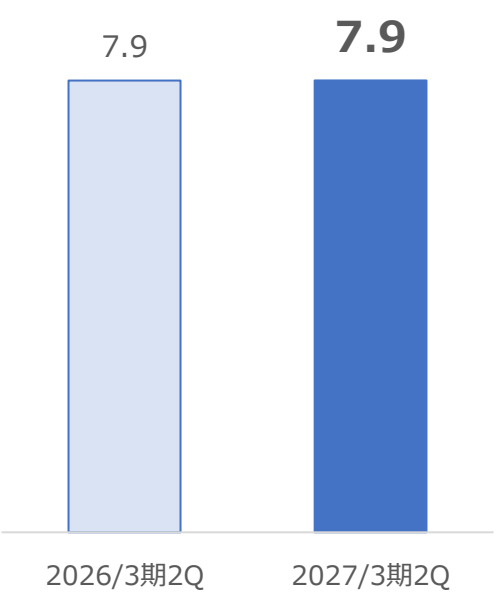
✓ 店舗、カラオケボックス、結婚式場向け音楽配信等の法人向けサービスの拡大により、堅調に推移。

（億円）	2026/3期	**2027/3期**	前年同期比		2026/3期	2027/3期
	2Q	**2Q**	増減	増減率	通期	通期計画
売上高	38.3	**38.9**	＋0.6	＋1.5%	77.2	73.0
営業利益	7.9	**7.9**	±0	▲0.1%	15.6	13.0

売上高（億円）



営業利益（億円）

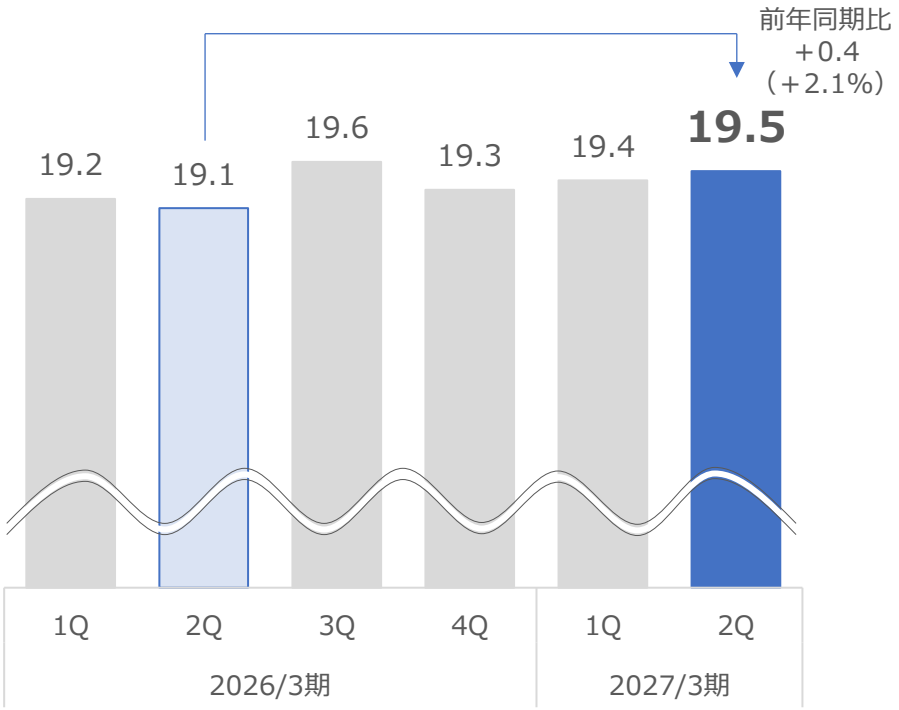


©NexTone Inc.All rights reserved.

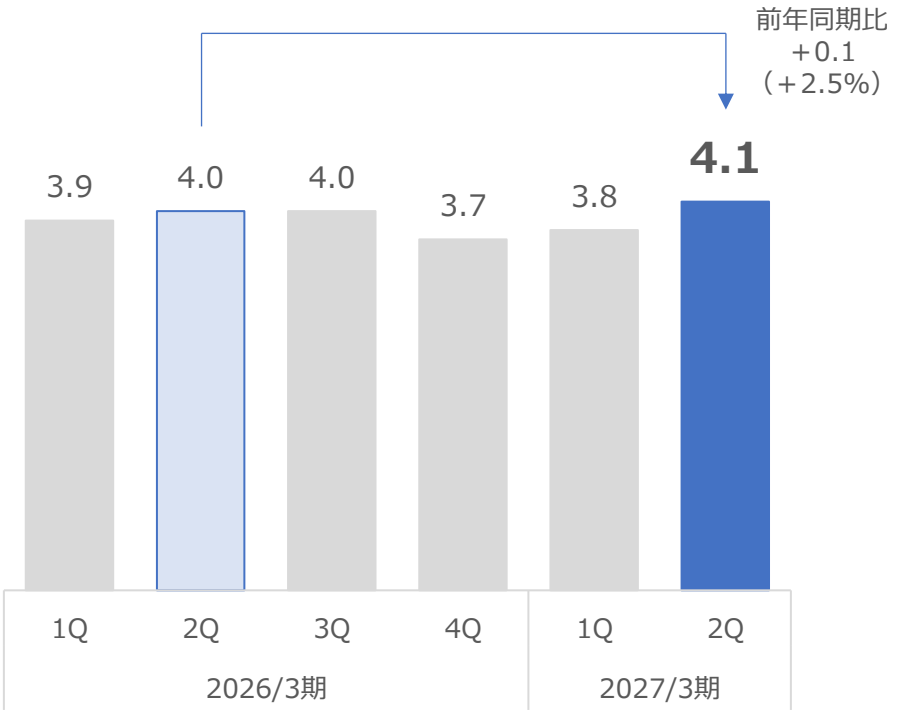
四半期業績推移 ■音楽配信事業

（億円）	2026/3期				2027/3期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	**2Q**
売上高	19.2	19.1	19.6	19.3	19.4	**19.5**
営業利益	3.9	4.0	4.0	3.7	3.8	**4.1**

売上高 四半期推移（億円）



営業利益 四半期推移（億円）



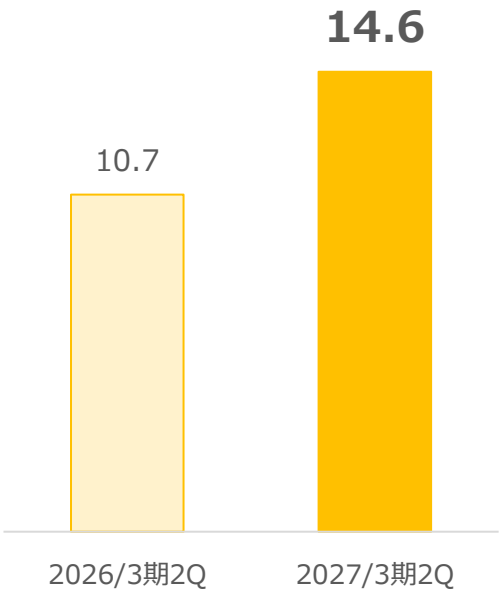
©NexTone Inc.All rights reserved.

セグメント別業績 (4/4) ■ビジネスサポート事業

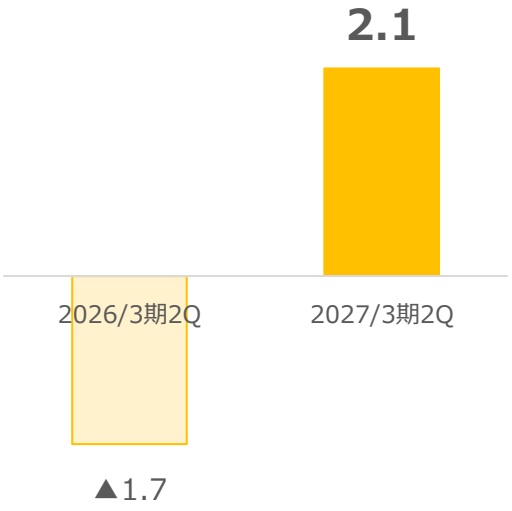
- ✓ 2026年3月31日付で連結子会社であったエッグスの一部事業を整理、譲渡したこと等により収益性が改善して黒字転換。
- ✓ レコチョクにおける直販Eコマース「murket」が好調に推移し、前年同期比で増収増益。

(億円)	2026/3期	**2027/3期**	前年同期比		2026/3期	2027/3期
	2Q	**2Q**	増減	増減率	通期	通期計画
売上高	10.7	**14.6**	+3.9	+36.6%	19.7	24.0
営業利益	▲1.7	**2.1**	+3.8	−	▲3.2	1.0

売上高（億円）



営業利益（億円）



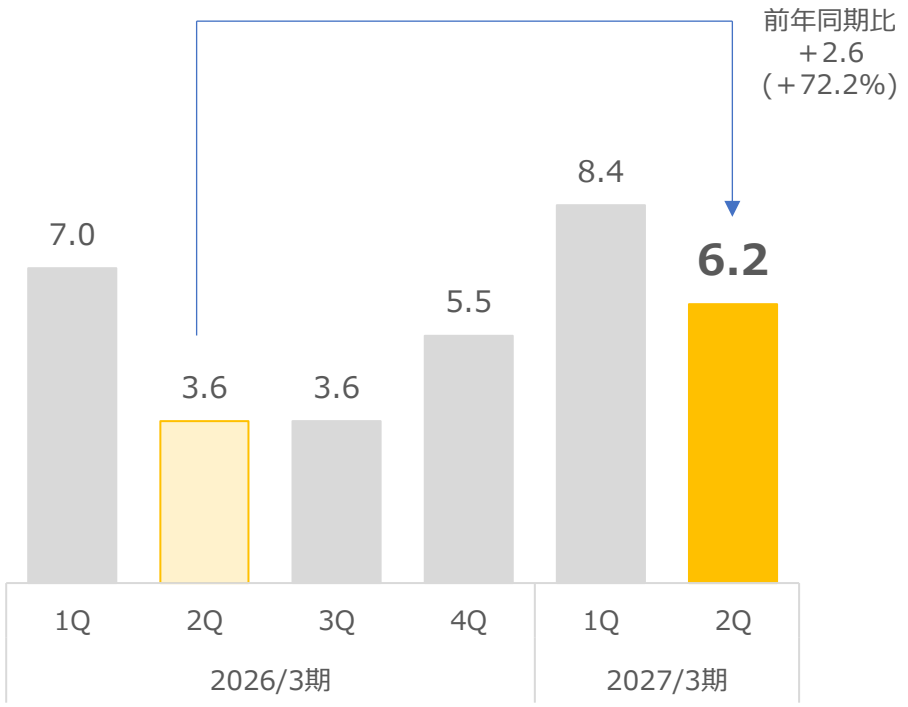
©NexTone Inc.All rights reserved.

※ ビジネスサポート事業は法定開示書類上はその他に分類しております

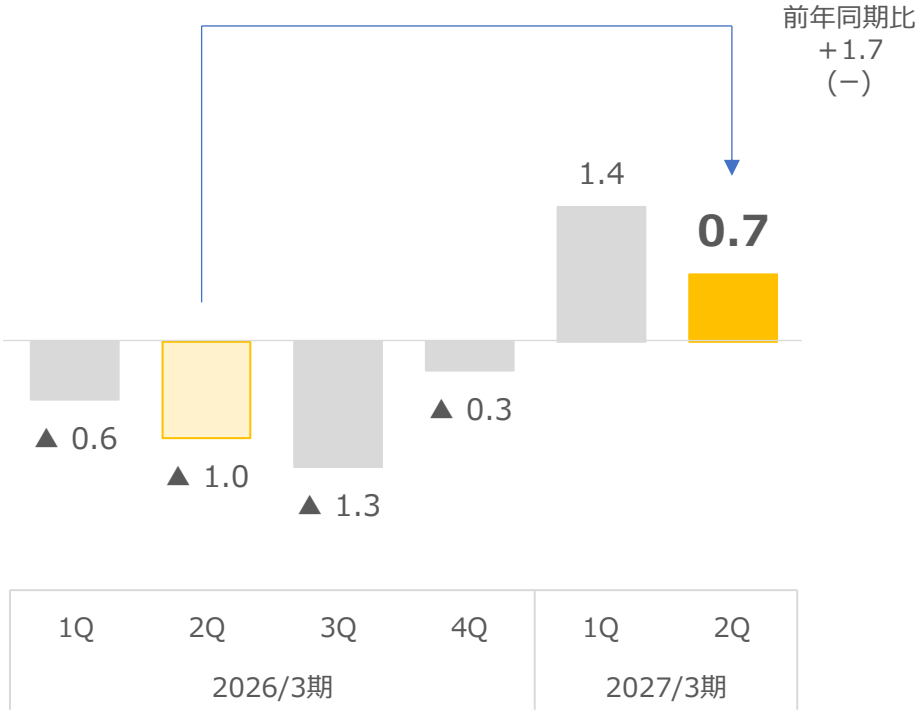
四半期業績推移 ■ビジネスサポート事業

(億円)	2026/3期				2027/3期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	**2Q**
売上高	7.0	3.6	3.6	5.5	8.4	**6.2**
営業利益	▲0.6	▲1.0	▲1.3	▲0.3	1.4	**0.7**

売上高 四半期推移（億円）



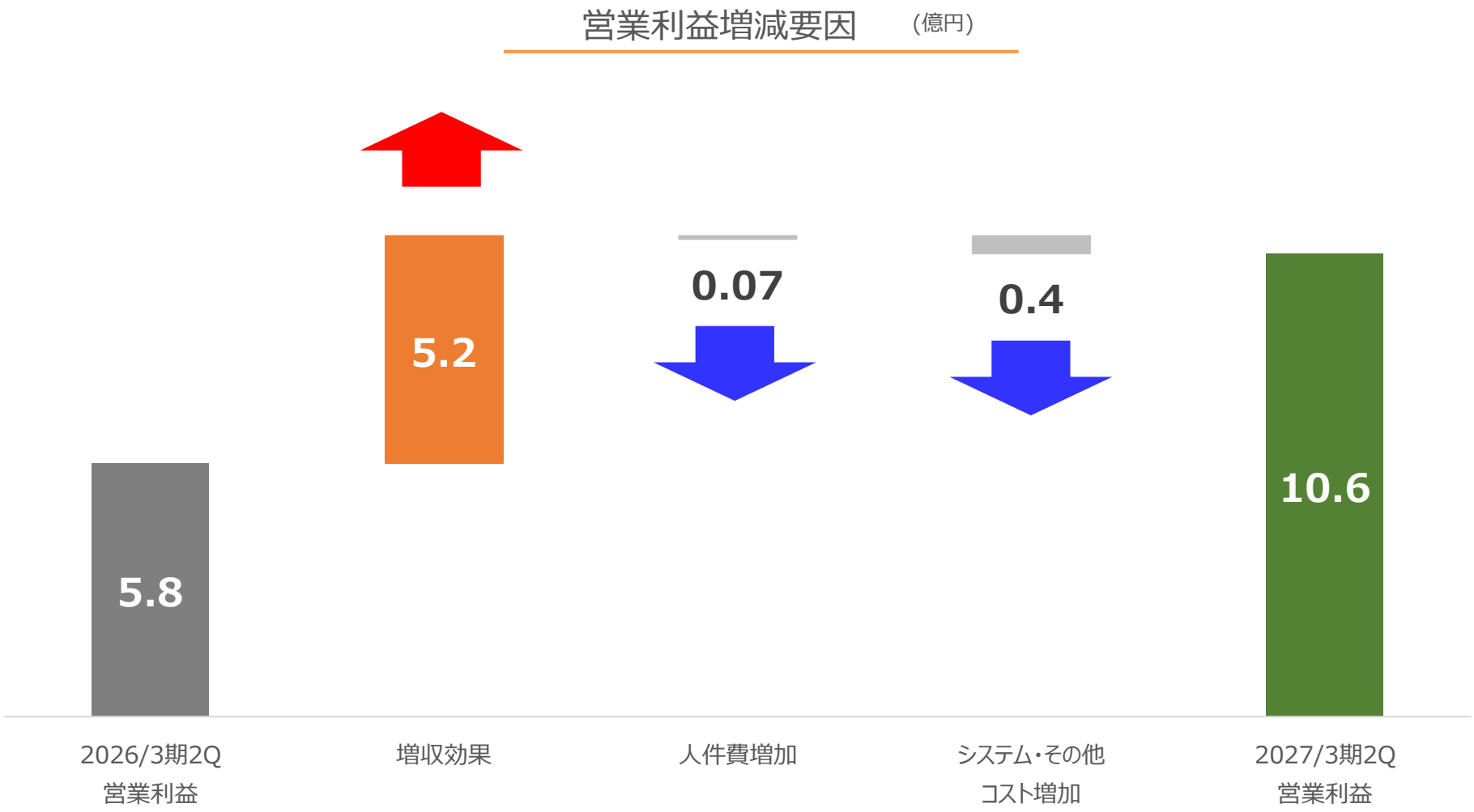
営業利益 四半期推移（億円）



©NexTone Inc.All rights reserved.

営業利益増減要因

✓ 人件費、システム費、その他コストの増加を増収効果が吸収して大幅増益。

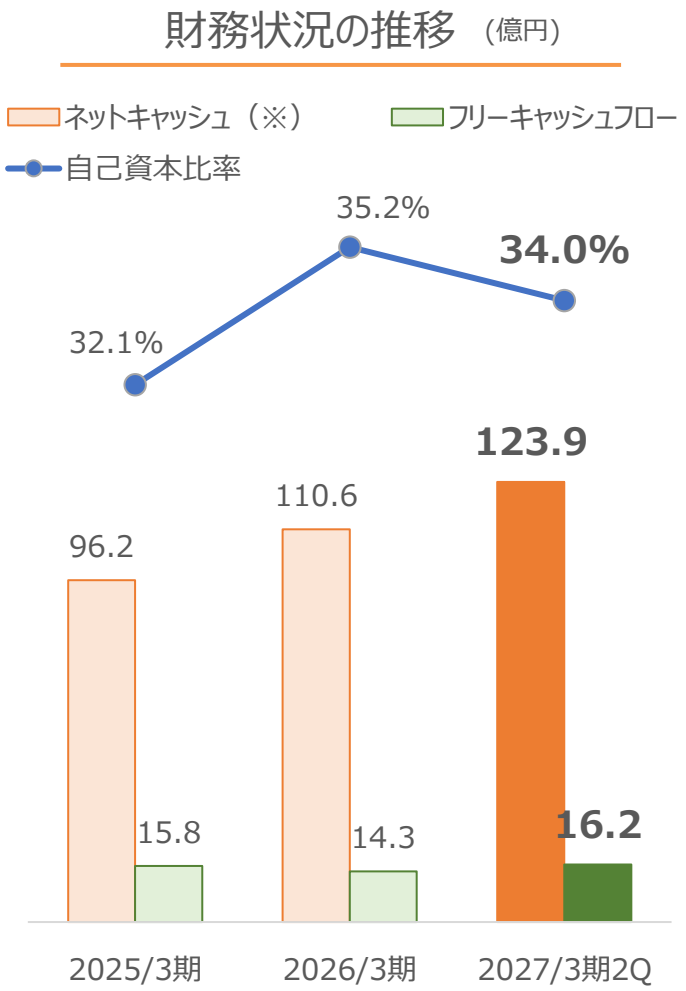


©NexTone Inc.All rights reserved.

バランスシートの状況

- ✓ 純資産は約71億円。プライム市場上場基準である「純資産50億円以上」を充足。
- ✓ 無借金経営を継続。権利者への分配資金を含むネットキャッシュは約123億円。今後も成長のための人員・システムへの投資、M&A含め将来の事業拡大と音楽業界活性化につながる投資、株主還元を引き続き検討。

（億円）	2025/3期	2026/3期	2027/3期2Q	前期末比増減
流動資産	122.7	135.0	**148.9**	+13.9
現預金（※）	96.2	110.6	**123.9**	+13.3
売掛債権	17.4	17.2	**19.7**	+2.5
固定資産	25.5	23.1	**28.4**	+5.3
無形固定資産	17.8	16.4	**20.6**	+4.2
総資産	148.3	158.2	**177.3**	+19.1
負債	91.1	93.6	**105.8**	+12.2
買入債務	34.3	32.5	**40.6**	+8.1
未払金	43.3	51.0	**55.0**	+4.0
純資産	57.1	64.6	**71.4**	+6.8
負債純資産合計	148.3	158.2	**177.3**	+19.1



（※）権利者への分配資金を含む

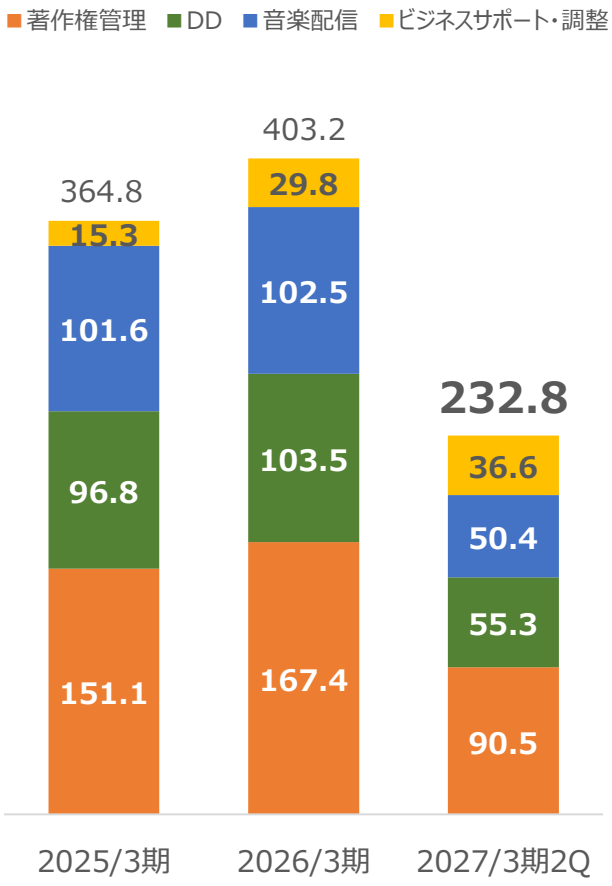
©NexTone Inc.All rights reserved.

中期業績推移

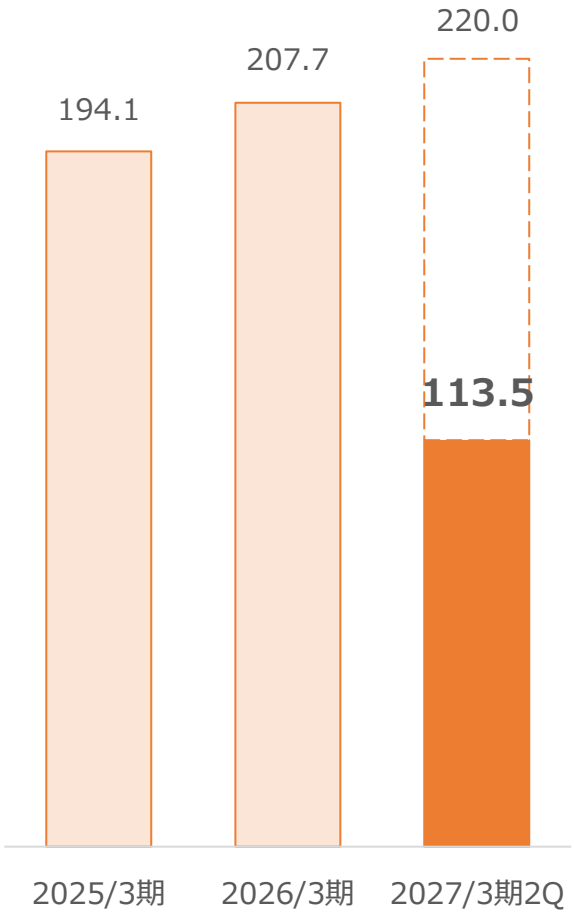
✓ 音楽関連市場の拡大等を背景に各事業とも取扱高は堅調に推移し、順調な成長を継続。

取扱高 (億円)

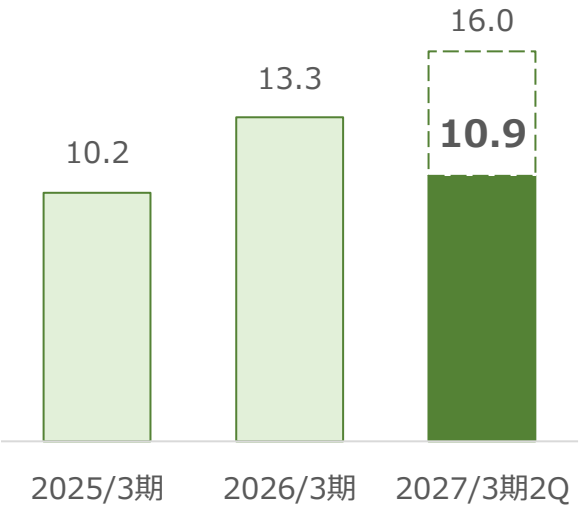
著作権管理；取扱高＝徴収額
（売上には当社手数料分のみを計上）



売上高 (億円)



経常利益 (億円)



従業員数 (人)



©NexTone Inc.All rights reserved.

キャッシュアロケーション

キャッシュイン

現預金

営業CF

キャッシュアウト

経営基盤強化	企業価値の源泉となる人材、システムへの投資
事業投資	新規事業への戦略的投資を実施
M&A	事業シナジーを重視した買収を検討
株主還元	安定的かつ継続的な株主配当を実施（累進配当）
自己株式取得	当社株価水準、市場環境、資本コスト及び資金余力等を踏まえて機動的に検討

©NexTone Inc.All rights reserved.

2027年3月期 配当予想

配当政策

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題と認識しており、企業体質の強化と将来の事業展開のために内部留保を確保しつつ、安定的かつ継続的に業績の成長に見合った成果を配当することを基本方針としております。
また、原則として減配せず、維持、または、業績の拡大状況を踏まえながら増配をする**「累進配当」**としております。

1株当たり配当金

基準日	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	合計
2027年3月期	**11.00円**	**11.00円**（予想）	**22.00円**（予想）
2026年3月期	0.00円	20.00円	20.00円

(注)上記の配当予想は、発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、
実際の配当は今後の様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。

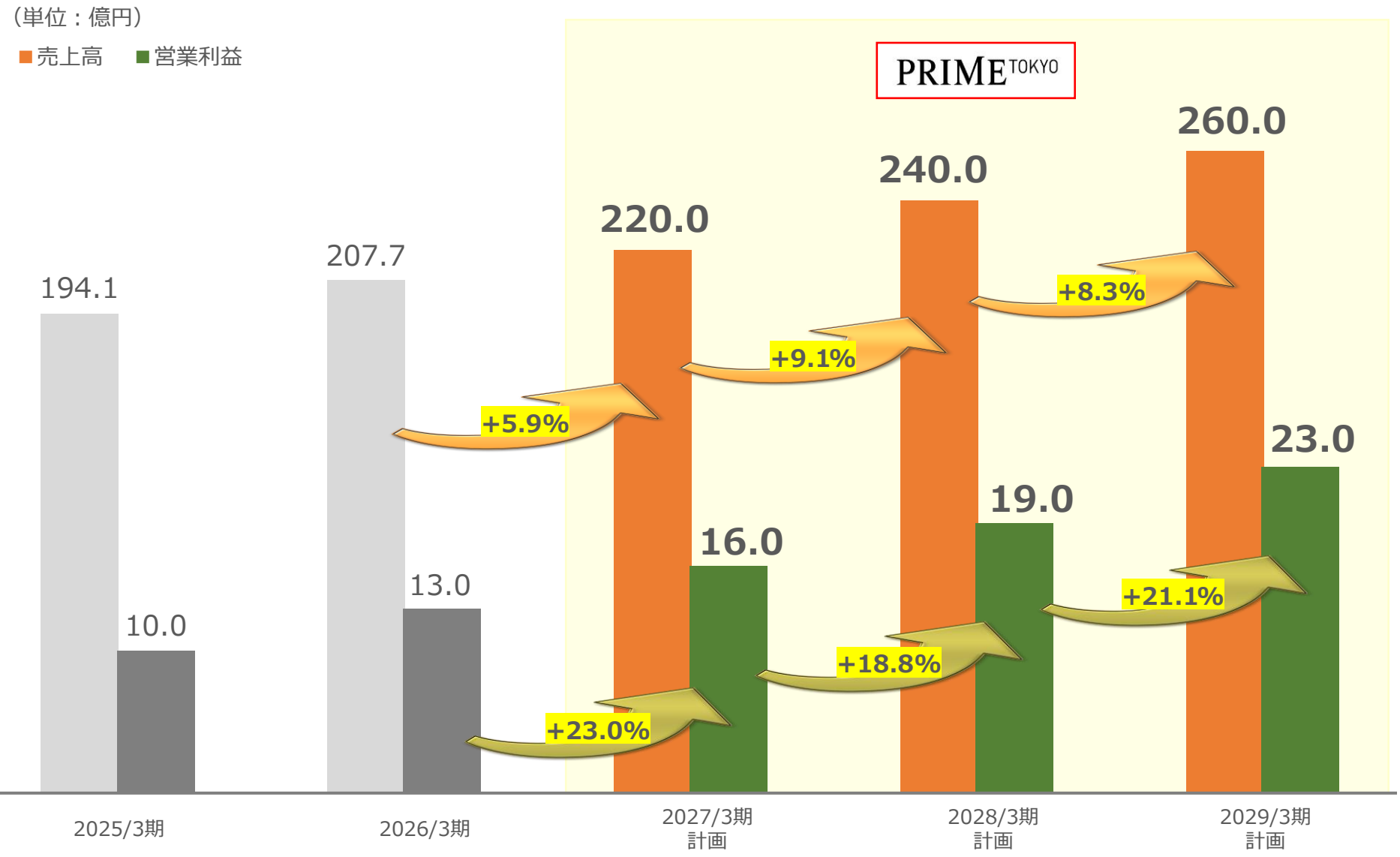
©NexTone Inc.All rights reserved.

中期業績計画（2027/3期～2029/3期）

©NexTone Inc.All rights reserved.

中期業績計画（連結）（2027年3月期～2029年3月期）

✓ 既存事業の更なる拡大に注力し、2028年3月期にプライム市場上場を目指す。



※期末の業績及び外部環境の変化等を考慮して毎年ローリング方式で策定して公表いたします

©NexTone Inc.All rights reserved.

中期業績計画（セグメント別）

（億円）	2026/3期	2027/3期		2028/3期		2029/3期	
		計画	前期比増減率	計画	前期比増減率	計画	前期比増減率
売上高	207.7	220.0	+5.9%	240.0	+9.1%	260.0	+8.3%
著作権管理事業	16.0	17.0	+6.3%	19.0	+11.8%	21.0	+10.5%
DD事業	103.4	114.0	+10.3%	130.0	+14.0%	143.0	+10.0%
音楽配信事業	77.2	73.0	▲5.4%	69.0	▲5.5%	64.0	▲7.2%
ビジネスサポート事業	19.7	24.0	+21.8%	30.0	+25.0%	40.0	+33.3%
調整額	▲8.6	▲8.0	－	▲8.0	±0	▲8.0	±0
販管費	40.1	42.0	+4.7%	45.0	+7.1%	47.0	+4.4%
人件費	24.0	26.0	+8.3%	27.0	+3.8%	28.0	+3.7%
システムその他	16.1	16.0	▲0.6%	18.0	+12.5%	19.0	+5.6%
営業利益	13.0	16.0	+23.0%	19.0	+18.8%	23.0	+21.1%
著作権管理事業	7.0	7.0	±0	8.0	+14.3%	9.0	+12.5%
DD事業	10.4	11.0	+5.8%	13.0	+18.2%	15.0	+15.4%
音楽配信事業	15.6	13.0	▲16.7%	12.0	▲7.7%	11.0	▲8.3%
ビジネスサポート事業	▲3.2	1.0	－	3.0	+200.0%	5.0	+66.7%
調整額	▲16.9	▲16.0	－	▲17.0	+6.3%	▲17.0	±0
営業利益率	6.3%	7.3%	+1.0pt	7.9%	+0.6pt	8.8%	+0.9pt
著作権管理作品数（万曲）	82.3	97.0	+17.9%	113.0	+16.5%	129.0	+14.2%
取扱原盤数（万原盤）	165.7	176.0	+6.2%	191.0	+8.5%	206.0	+7.9%

©NexTone Inc.All rights reserved.

APPENDIX　NexTone会社概要

©NexTone Inc.All rights reserved.

会社概要

社　　名	株式会社NexTone　[英語名：NexTone Inc.]
代 表 者	代表取締役CEO　阿南　雅浩
設立年月	2000年9月（2016年2月、イーライセンスとジャパン・ライツ・クリアランスが合併してNexToneに商号変更）
本社所在地	渋谷区恵比寿 4−20−3　恵比寿ガーデンプレイスタワー10F
資 本 金	1,218百万円（2026年3月末）
役員構成	代表取締役CEO　阿南　雅浩 代表取締役COO　荒川　祐二 常務取締役　渡邊　史弘 取締役　足立　大輔 社外取締役　阿部　優子※ 社外取締役　小坂　準記※ 社外取締役　尾木　敦子※ 社外取締役　田村　優※ 常勤監査役　渡辺　和敏 社外監査役　小林　伸之※ 社外監査役　大嶋　敏史※ ※ 当社は、阿部優子、小坂準記、尾木敦子、田村優、小林伸之及び大嶋敏史の6名を株式会社東京証券取引所が定める独立役員として指定しております。
事業内容	著作権管理事業／DD（デジタルディストリビューション）事業／音楽配信事業／ビジネスサポート事業
売上規模	連結：20,774百万円（2026年3月期）
従業員数	連結：306名、単体：127名（2026年3月末時点）※アルバイトを除く
総 資 産	15,827百万円（2026年3月末）
グループ会社	株式会社エムシージェイピー、株式会社NexToneシステムズ、株式会社レコチョク

©NexTone Inc.All rights reserved.

事業内容

✓ 主幹事業である「著作権管理事業」の他、「DD事業」「音楽配信事業」「ビジネスサポート事業」を展開し、音楽産業における権利者と利用者の双方を幅広くサポート。



著作権者から委託を受けた音楽著作物の利用許諾と使用料の徴収・分配サービス

音楽出版社業務の代行サービス



国内外の音楽配信プラットフォームに向けた音楽・映像コンテンツの供給サービス

YouTubeにおけるコンテンツマネージメントサービス



インターネットを通じて楽曲を配信するサービス
音楽配信（個人向け）：ダウンロード及びストリーミング
音楽配信（法人向け）：店舗向け映像・BGM配信

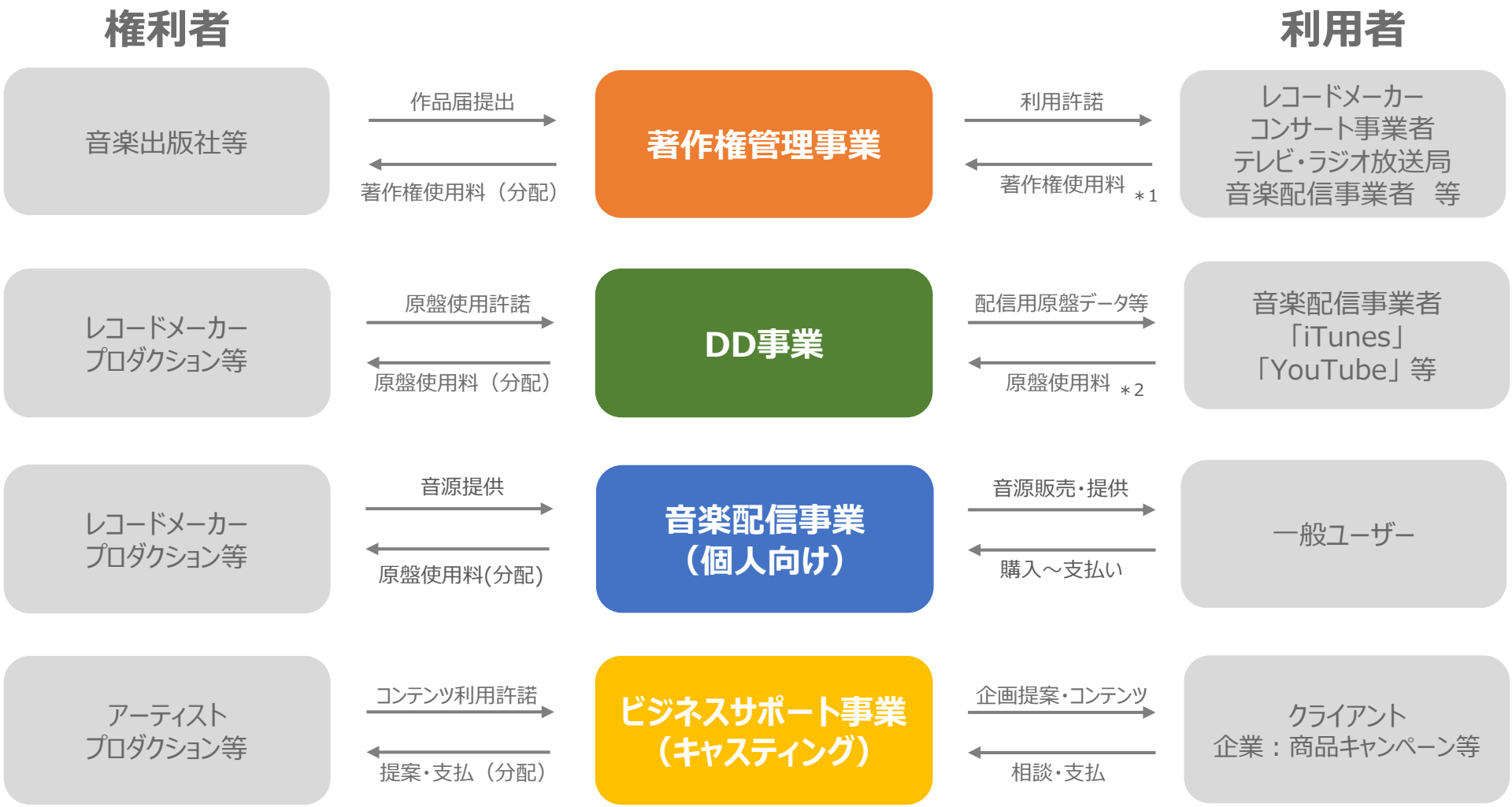


キャスティング事業、リユースプロダクト事業、システム開発・保守運用事業、ソリューション事業 等

©NexTone Inc.All rights reserved.

ビジネスフロー

- ✓ 当社は、権利者と利用者との仲介エージェントとして機能。
- ✓ 基本的に利用者より使用料を徴収し、コンテンツホルダー他に分配するストック型ビジネスを展開。



＊1 徴収金額のうち当社の手数料分のみを売上計上
＊2 徴収金額を売上計上
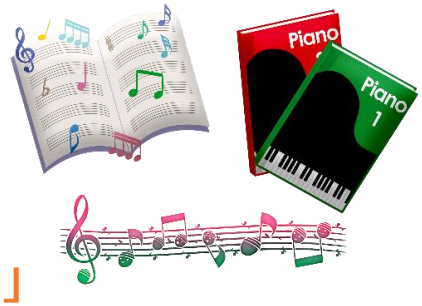
iTunesはApple Inc.の商標です／YouTubeはGoogle LLC の商標です

©NexTone Inc.All rights reserved.

著作権管理事業・DD事業の管理対象

著作権管理事業

【管理対象】
楽曲
作家によって
制作された
音楽著作物
「歌詞」「メロディ」



管理

NexTone



利用者である
「レコードメーカー」
「コンサート事業者」
「テレビ・ラジオ放送局」
「音楽配信事業者」
「カラオケ事業者」等に
音楽著作物の利用を
許諾し、使用料を徴収・分配

DD事業

【管理対象】
原盤
アーティストによって
実演収録された
オリジナルコンテンツ
「音源・映像データ」



管理

NexTone



オリジナルコンテンツを
国内・海外の
音楽配信サービス
「iTunes」
「YouTube」
「amazon music」
「Spotify」
等に供給し、使用料を
徴収・分配

©NexTone Inc.All rights reserved.

iTunesはApple Inc.の商標です／YouTubeはGoogle LLC の商標です
amazon musicはAmazon.com,Inc.またはその関連会社の商標または登録商標です／SpotifyはSpotify Groupの登録商標です

著作権管理事業：利用と売上計上のタイムラグ

- ✓ 配信、録音、出版、貸与等は下図の通り、利用時期と売上計上時期に１Q分のタイムラグが存在。
- ✓ 放送、業務用通信カラオケは２Q分のタイムラグが存在。

4～6月（1Q）利用分

音楽配信、CD等



6月末締め

音楽配信事業者、
レコードメーカー等



8月下旬 入金
2Q売上計上

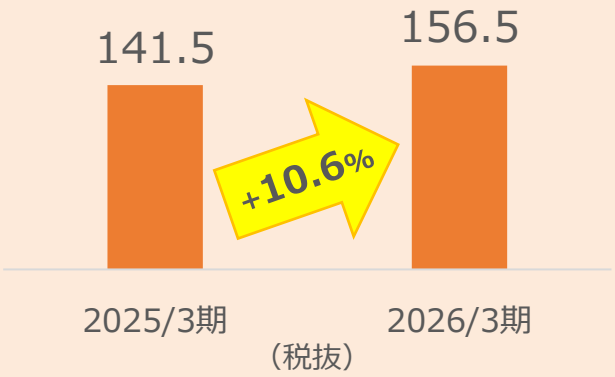
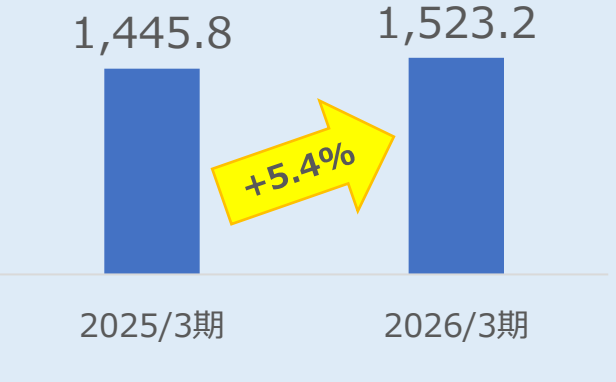
当社

NexTone

©NexTone Inc.All rights reserved.

JASRACとの比較

【当社の著作権管理の特徴】
- ✓ 権利者の意向を最大限取り入れた柔軟な管理。
- ✓ 管理楽曲の詳細な利用状況が分かる透明性の高い分配明細の他、分配アナリティクスツールを提供。

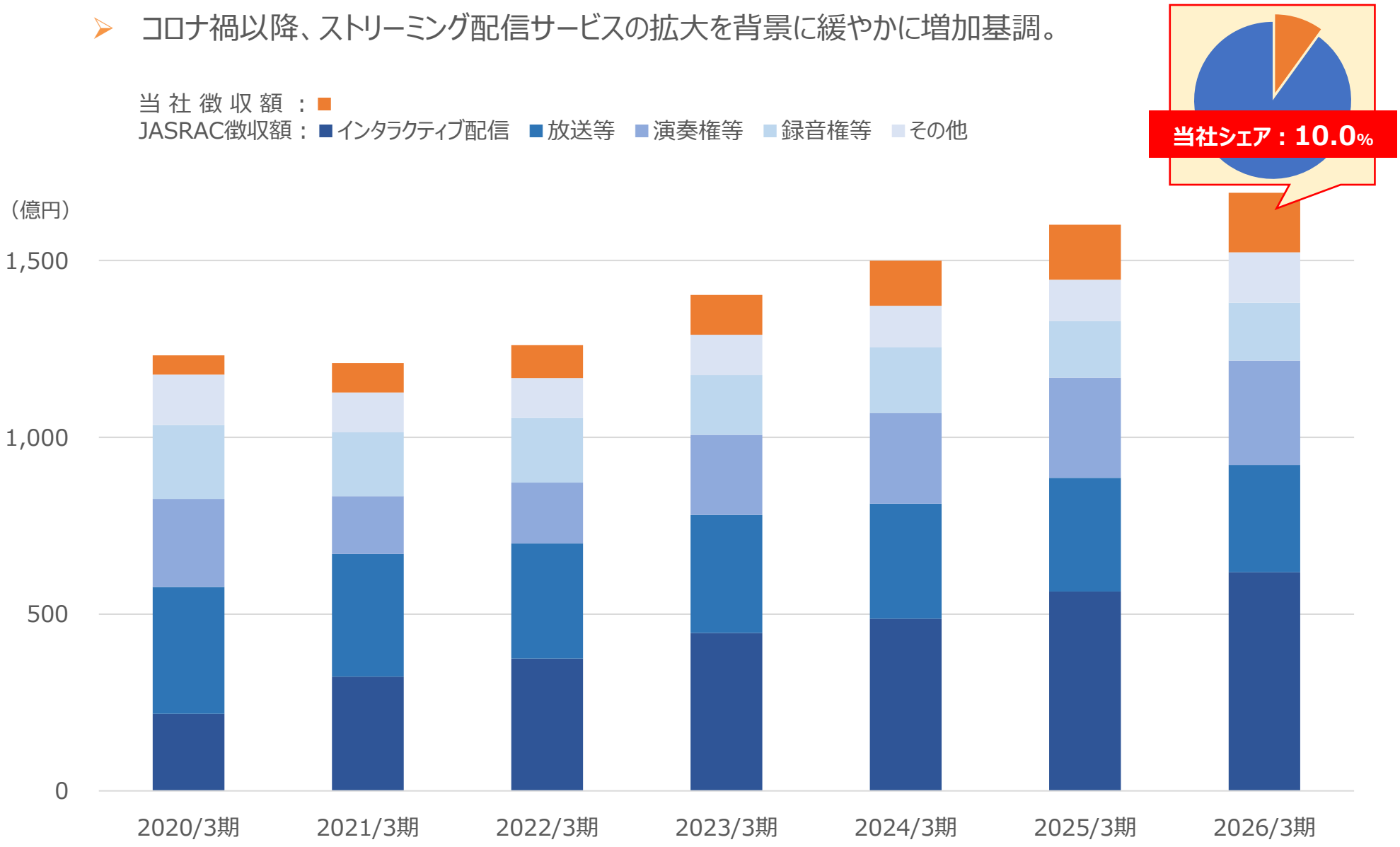
	当社	JASRAC
著作権使用料徴収額 （2026/3期 実績）	156.5億円 168.4億円（税込）	1,523.2億円
著作権使用料徴収額 前期比 （億円）		
管理手法	主にデジタル管理	アナログ／デジタル管理の混在
著作権等の管理範囲	「社交場・カラオケ演奏等」以外	全領域
委託者（著作権者） との契約形態	委託契約 ＜委任／取次＞	信託契約 ＜著作権はJASRACに移転＞
権利者の意思反映	権利者裁量により 柔軟に料率変更が可能	権利者の意思が反映し難い

©NexTone Inc.All rights reserved.

（出所）JASRAC徴収額はJASRAC各年度の記者会見資料

音楽著作権使用料徴収額の推移

- コロナ禍以降、ストリーミング配信サービスの拡大を背景に緩やかに増加基調。



©NexTone Inc.All rights reserved.

※当社シェアを税込比較で算出した割合に置き換えて記載しております

（出所）JASRACプレスリリース資料

特徴と強み（1）　オンリー・ワンの挑戦者

- ✓ 2000年の法改正により、20数社程度が新規参入を表明。
- ✓ しかし、当社以外の新規参入社は全て実質事業を縮小。現在は、JASRACと当社の実質2社体制。
- ✓ 日々の膨大な著作権利用に係るデータや情報のシステム管理と具体的料金徴収及び分配金支払業務はかなりの負担。新規参入障壁は高い。

著作権管理事業への参入障壁

① 著作権管理は手数料5.0～9.8%の低収益事業

② 日々の膨大かつ複雑な著作権利用に係るデータや情報のシステム管理能力が必要

③ 有力著作権者からの安定的かつ継続的な楽曲管理委託が必要

2000年の法改正で
20数社が登録するも、
現在は実質上の撤退状態

**当社は音楽著作権管理事業における「唯一」の民間企業
JASRACと当社の実質2社体制へ**

©NexTone Inc.All rights reserved.

特徴と強み（2）　利用促進のプロモーター

- ✓ 楽曲の利用状況データは利用促進への重要なアセットとしても活用。
- ✓ データを活用した音楽配信事業者へのコンテンツ供給（DD）やビジネスサポートにより、楽曲の浸透速度を加速。

音楽著作権の管理のみならず、利用促進まで手がけるオンリーワン・エージェント



©NexTone Inc.All rights reserved.

特徴と強み（2）利用促進のプロモーター（事例）

VTuberグループ「hololive（ホロライブ）」との取組事例



著作権管理

音楽出版社
業務代行

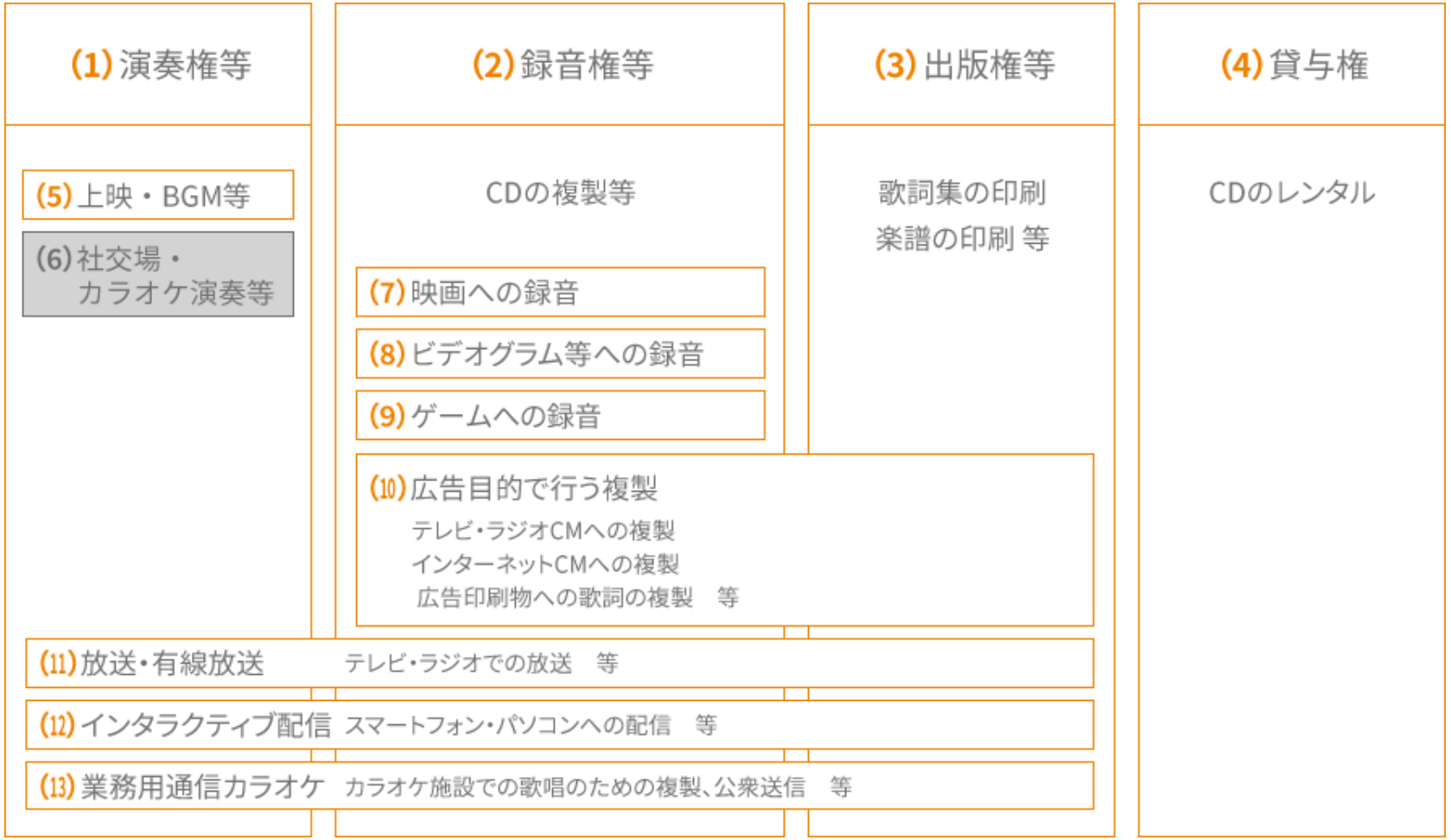
DD

クリップ
YouTubeにおける音楽
カバー動画の収益向上施策

©NexTone Inc.All rights reserved.　© COVER

当社管理区分

- ✓ 音楽著作権は、4つの支分権＜(1)～(4)＞と9つの利用形態＜(5)～(13)＞により形成。*
- ✓ 当社は2022年4月時点で「(6)社交場・カラオケ演奏等」を除くすべての領域を管理。



*2022年４月に「(1)演奏権等」の区分に、「(5)上映・BGM等」「(6)社交場・カラオケ演奏等」を新設。

©NexTone Inc.All rights reserved.

経営上重視している経営指標

事業KPI

◆ **著作権管理事業の取扱高（%）**
目標：伸長率10%以上
2026年3月期：10.8%増

◆ **著作権使用料 徴収額シェア（%）**
目標：中期的に10%、長期的に50%
2026年3月期：10.0%（税込シェア）

◆ **著作権管理楽曲数**
目標：毎期10万曲以上増加
2026年3月期：13.2万曲増、82.3万曲

◆ **取扱原盤数（NexTone+レコチョク）**
目標：毎期16万原盤以上増加
2026年3月期：18.7万原盤増、165.7万原盤

財務KPI

◆ **売上高（金額）**
目標（2029/3期）：260億円以上
2026年3月期 ：207.7億円

◆ **対前期売上高（%）**
目標（2029/3期）：伸長率10%
2026年3月期：7.0%

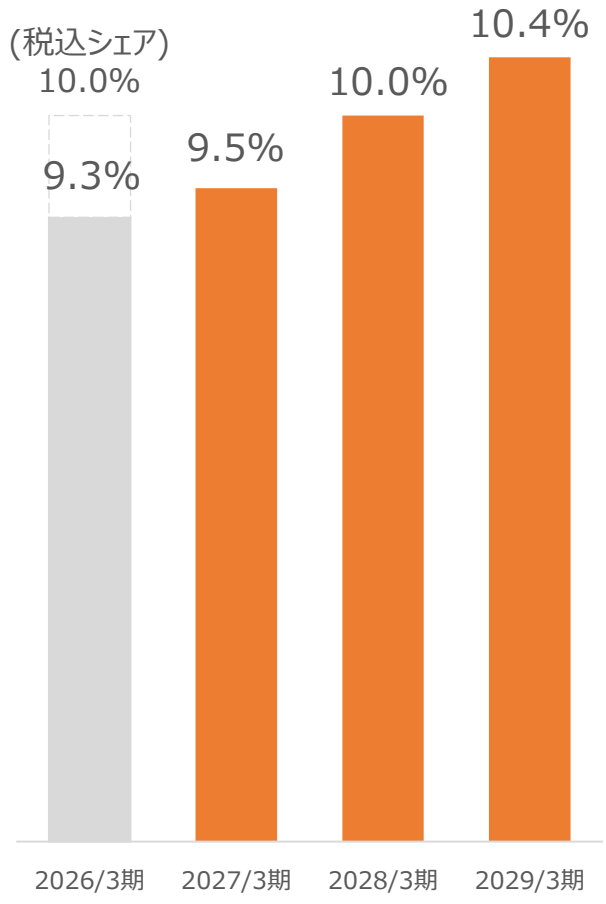
◆ **営業利益率（%）**
目標（2029/3期）：9%以上
2026年3月期：6.3%

◆ **経常利益の増加（金額）**
目標（2027年3月期まで）：プライム基準充足
（2年で合計25億円）
2026年3月期：13.3億円

©NexTone Inc.All rights reserved.
※ 中期業績計画変更に伴い、KPIの見直しをおこなっております

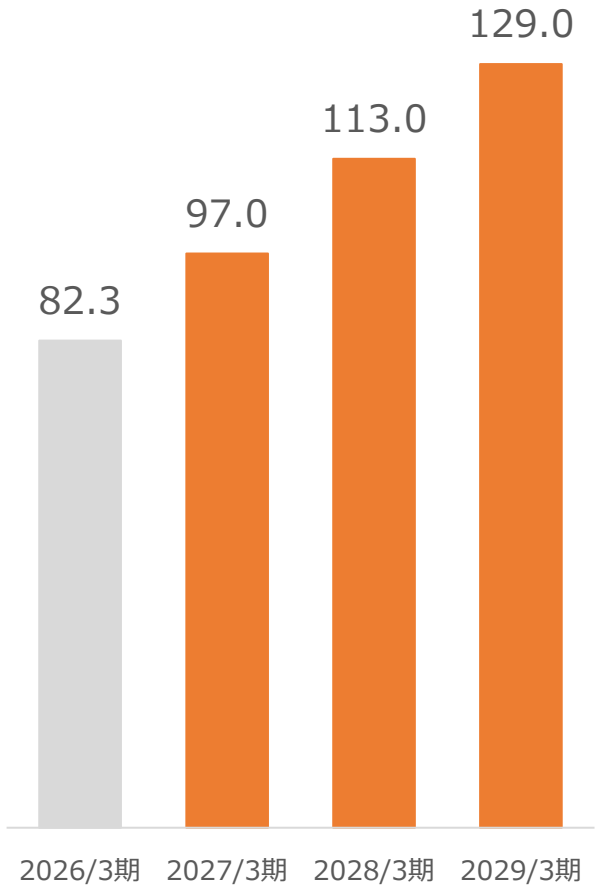
事業KPIの拡大計画

◆ 著作権使用料 徴収額シェア（%）
目標：中期的に10%、長期的に50%



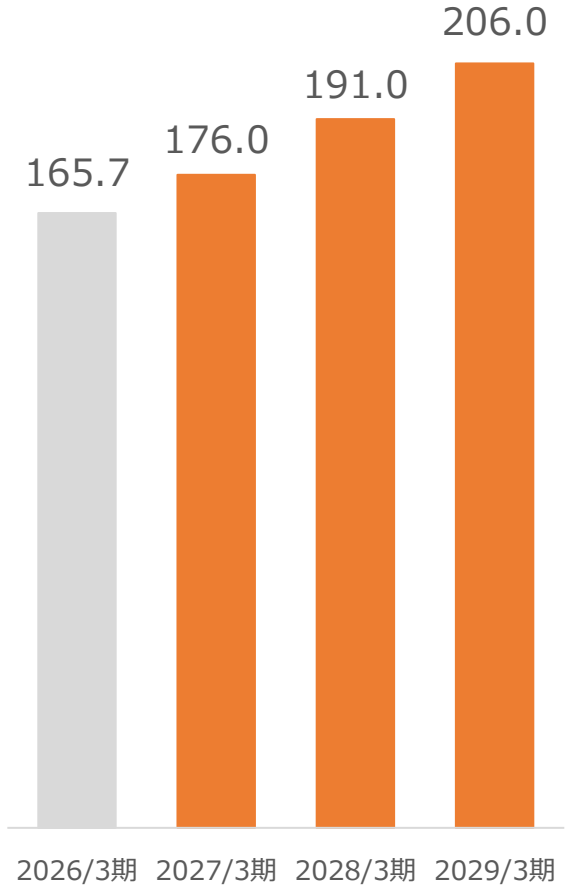
◆ 著作権管理楽曲数
目標：毎期10万曲以上増加

（単位：万曲）



◆ 取扱原盤数
目標：毎期16万原盤以上増加

（単位：万原盤）



※ 2027/3期以降のシェアは、JASRACの著作権使用料徴収額が前期比6%拡大することを仮定して算出しております
また、本計画策定時は当社徴収額を税抜金額で算出しておりましたため、次回計画策定時は税込金額で算出して公表いたします

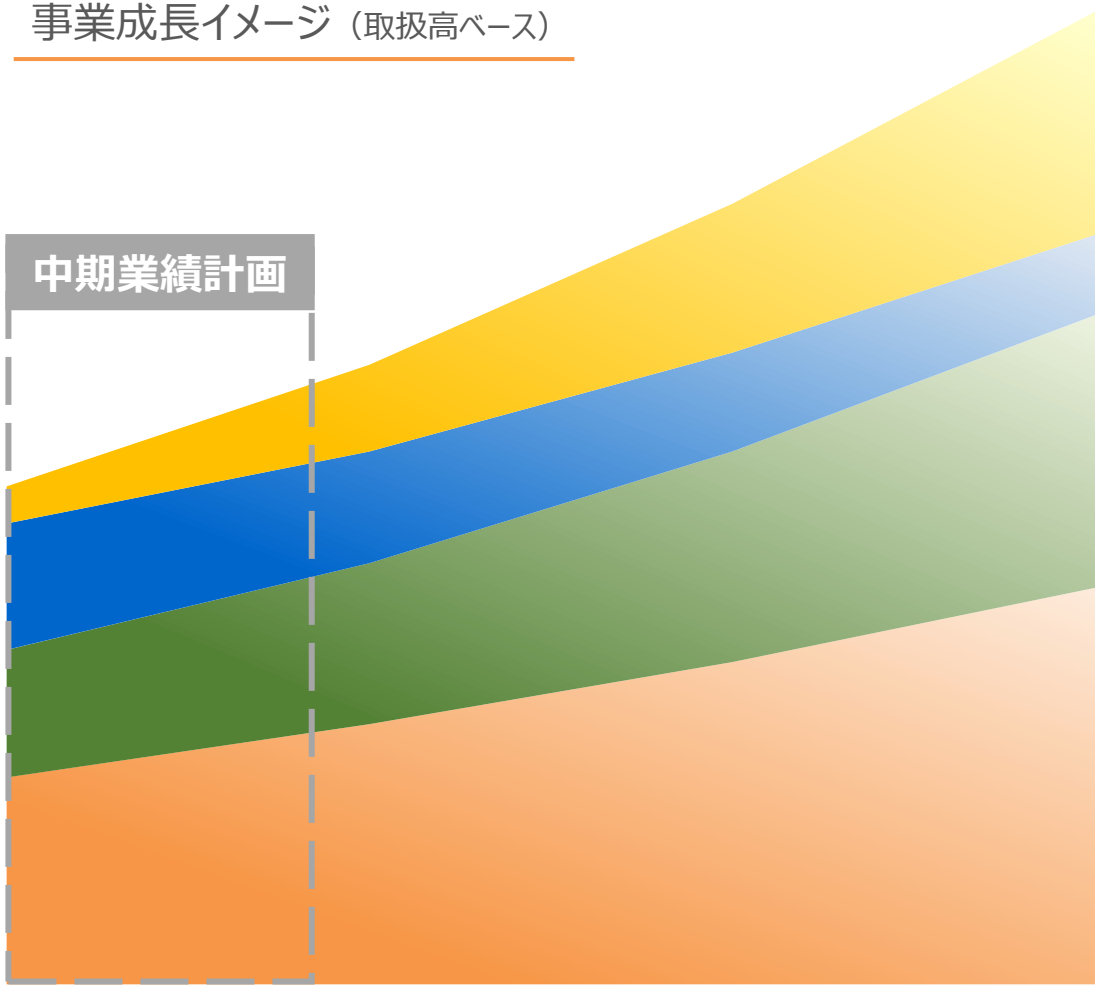
©NexTone Inc.All rights reserved.

今後の成長戦略

成長を牽引するコア領域 × 未来を創る戦略領域

「コア事業の成長加速」と「新たな収益基盤の創出」の両輪で、中長期的な企業価値の最大化を目指す。

事業成長イメージ（取扱高ベース）



ビジネスサポート
①ライブビューイング強化
②新規サービス展開

音楽配信
音楽配信（法人向け）拡大

DD
①海外市場へのアプローチ継続
②YouTube関連事業強化

著作権管理
①有力新人アーティスト楽曲の管理受託
②海外徴収の拡大
③カラオケ演奏の管理参入を実現し、全区分を管理
④アイドル系楽曲の管理受託

新たな収益基盤となる戦略領域

成長を牽引するコア領域

©NexTone Inc.All rights reserved.

サステナビリティの取り組み／人的資本方針

サステナビリティポリシー

当社グループは次代を奏でるオンリーワン・エージェントとして、音楽著作権の管理と利用促進を推進する事業や権利者・クリエイターをサポートする事業を継続的に拡大し、適正な徴収・分配・支援を行うことで、豊かな社会の実現、音楽文化・音楽産業のより一層の発展、持続可能でより良い社会の実現に貢献します。

Environment
環境

Social
社会

Governance
ガバナンス

マテリアリティ		
DXの推進	音楽文化・音楽産業の持続的な発展	信頼性の高いシステム
	人材の育成・活用	ガバナンスの強化

人的資本に関する指標（2026年3月末時点）

指標	単体	連結	目標
女性管理職比率	26.2%	24.4%	2026年度　30.0%以上
男女間賃金格差（※1）	73.3%	74.3%	2026年度　75.0%以上
男性育児休業取得率	100%	71.4%（※2）	75.0%以上
有給休暇消化率（※3）	50.2%	41.8%	2026年度　60.0%以上

（※）1. 男女間賃金格差算出において、平均給与等の算出対象から休職者および臨時従業員（週20時間未満勤労者）を除外しております。
2.一部のグループ会社においては独自にフレックス制度や、在宅勤務等の柔軟な勤務制度を採用するなど、各社が育児・仕事の両立が可能な働き方を推奨しております。
3.有給休暇取得日数には、前事業年度有給休暇の繰越分を取得した分も含めております。なお、繰越分を除いた有給休暇消化率は、単体78.8%、連結70.4%（2026年3月末時点）です。

©NexTone Inc.All rights reserved.

APPENDIX　レコチョク会社概要

©NexTone Inc.All rights reserved.

レコチョク　会社概要

会社名	株式会社レコチョク
ミッション	音楽市場の最大活性化
ビジョン	人と音楽の新しい関係をデザインする。
設立日	2001年7月
資本金	100百万円
主要株主	・株式会社NexTone ・エイベックス・エンタテインメント株式会社 ・株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント ・ビクターエンタテインメント株式会社
代表	代表取締役社長　板橋　徹
取扱高/売上高	取扱高：14,045百万円 / 売上高：8,891百万円　（2026年3月期）※エッグスとの連結
従業員数	179名（2026年3月末時点）
事業内容	・音楽配信事業 ・コンテンツ流通事業 ・BPO事業

©NexTone Inc.All rights reserved.

レコチョクの事業内容

音楽配信事業

アラカルト ダウンロード

定額制 ストリーミング

コンテンツ流通事業

音×楽 OTORAKU

法人向けディストリビューション
FLAGGLE

RecTV for Biz

DIY向けディストリビューション
EggsPass

WEDDING MUSIC BOX

新商材
PlayPASS PAK　TNE

レコチョク play

BPO事業

直販Eコマース
murket

DX/運用等 業務支援

エッグス 業務受託

©NexTone Inc.All rights reserved.

レコチョクのビジネスフロー

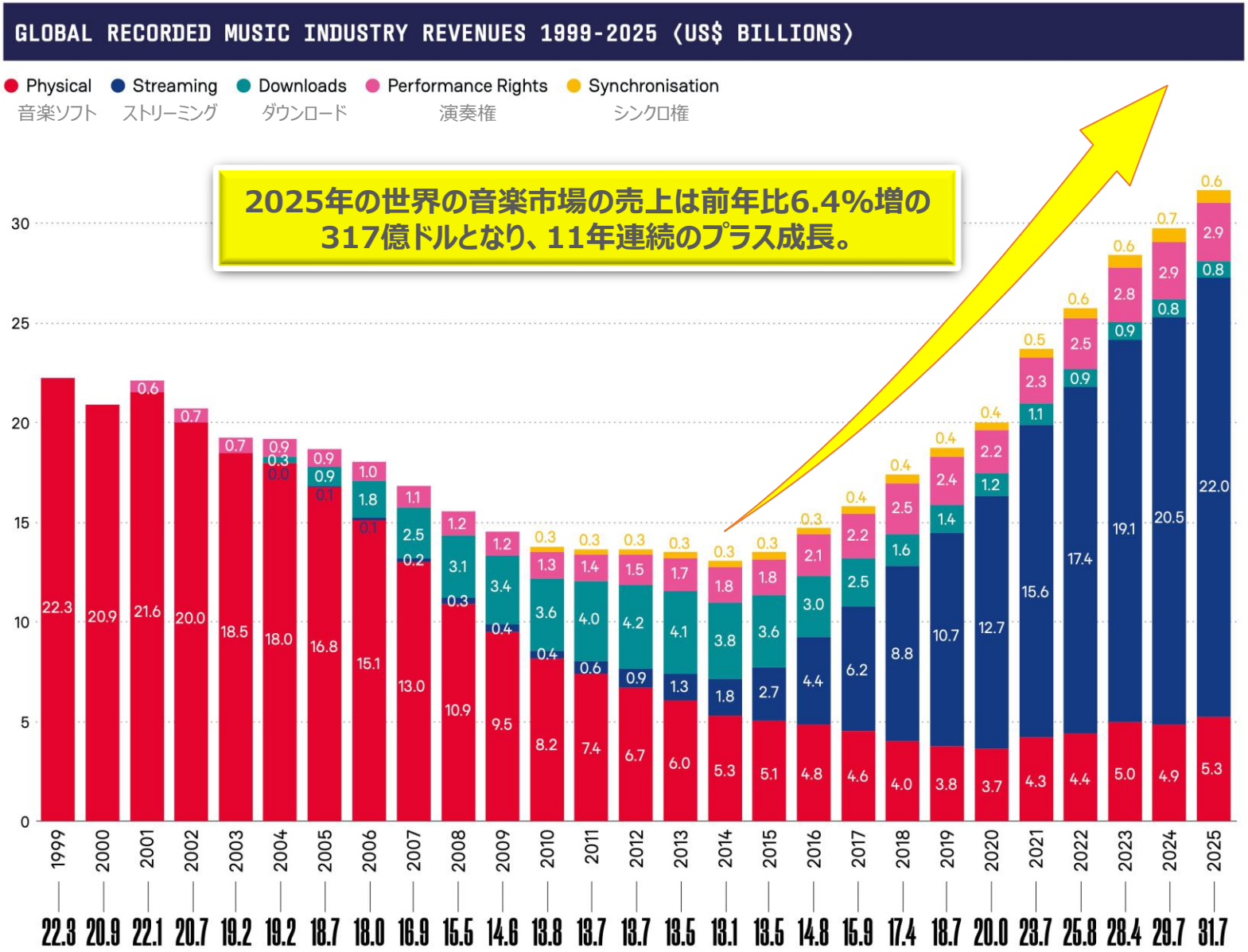


©NexTone Inc.All rights reserved.

APPENDIX　関連市場データ

©NexTone Inc.All rights reserved.

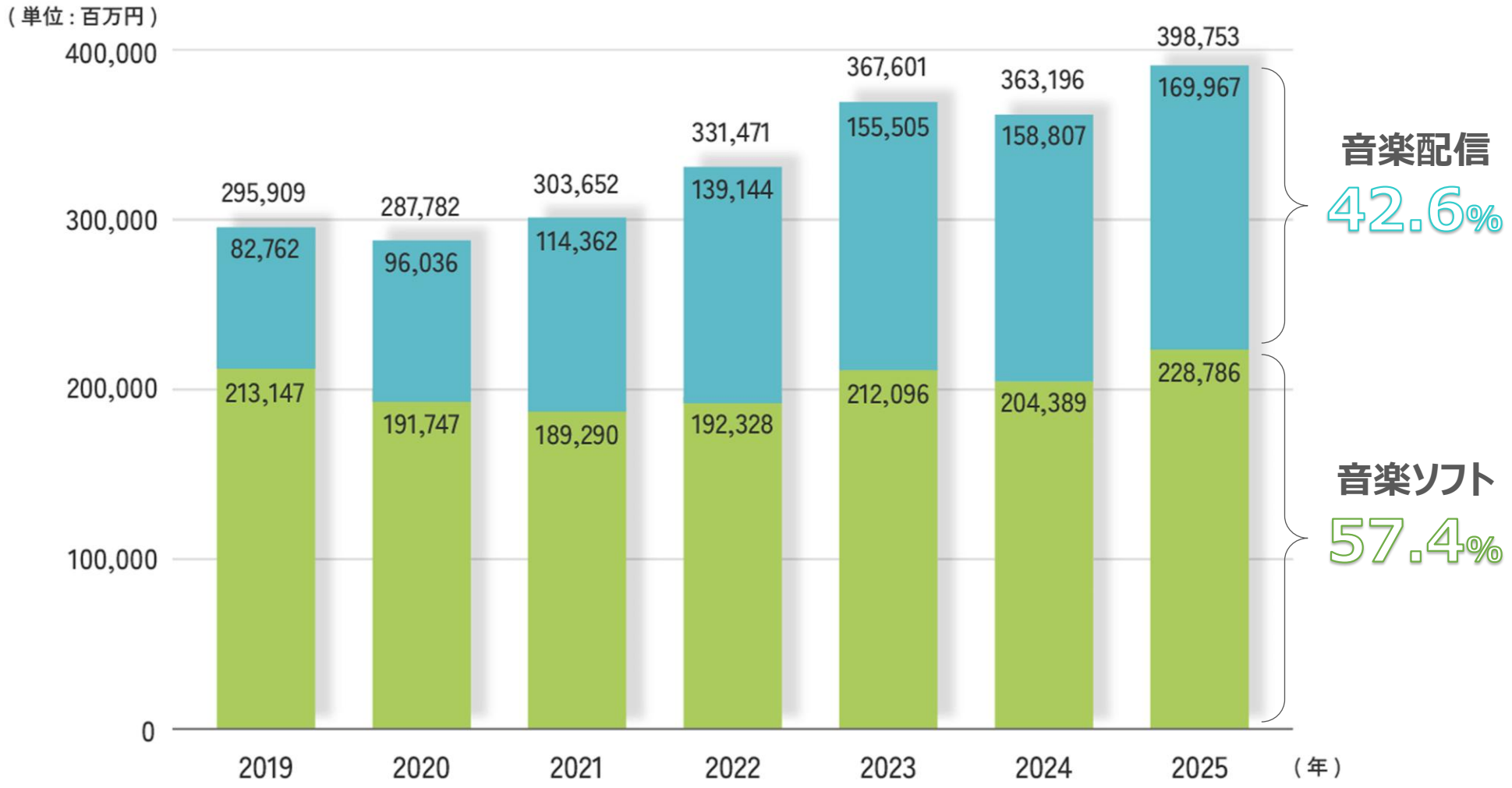
世界の音楽市場　売上推移



IFPI（国際レコード産業連盟）公表情報

©NexTone Inc.All rights reserved.

国内の音楽ソフト・音楽配信売上推計



参考：一般社団法人日本レコード協会公表情報

©NexTone Inc.All rights reserved.

国内の音楽ライブ年間売上実績推移

新設アリーナの稼働による公演数・動員数の増加や、海外アーティストの大規模公演の開催による動員数増加等を背景に拡大傾向。



一般社団法人コンサートプロモーターズ協会公表情報

©NexTone Inc.All rights reserved.

計画に関する注意事項

本資料に記載されている業績計画等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

＜音楽著作権の解説や当社の事業等について発信中＞

NexTone 公式 note

IRに関連する
Q&A一覧はこちら

©NexTone Inc.All rights reserved.